

2025年度学生調査実施結果

2025年6月16日
FD推進室

実施期間： 2025年度1年生～4年生：2025年4月1日～5月16日
2024年度4年生：「成長実感・満足度」「その他の項目」2024年6月1日～2025年3月25日/「GPS-A」2024年4月1日～5月17日
実施方法： オンライン

	1年生					2年生					3年生					(2024年度) 4年生								(2025年度) 4年生		
	学生数	意識調査		GPS-A		学生数	意識調査		GPS-A		学生数	意識調査		GPS-A		学生数 卒業決定者 数	成長実感・満足度 ※Web Ashにて実施		その他の項目 ※アンケートサイトにて 実施		学生数 2024.5.1現 在	GPS-A		学生数	GPS-A	
		回答数	回答率	回答数	回答率		回答数	回答率	回答数	回答率		回答数	回答率	回答数	回答率		回答数	回答率	回答数	回答率		回答数	回答率		回答数	回答率
文学部	801	619	77.3%	504	62.9%	877	403	46.0%	314	35.8%	808	273	33.8%	217	26.9%	724	711	98.2%	111	15.3%	852	55	6.5%	855	180	21.1%
教育人間科学部	334	285	85.3%	245	73.4%	323	165	51.1%	128	39.6%	318	119	37.4%	105	33.0%	287	283	98.6%	55	19.2%	321	24	7.5%	328	66	20.1%
経済学部	577	402	69.7%	303	52.5%	676	197	29.1%	130	19.2%	553	135	24.4%	83	15.0%	446	430	96.4%	75	16.8%	595	15	2.5%	674	68	10.1%
法学部	554	433	78.2%	364	65.7%	575	221	38.4%	186	32.3%	542	144	26.6%	107	19.7%	489	485	99.2%	85	17.4%	585	18	3.1%	575	77	13.4%
経営学部	548	395	72.1%	342	62.4%	569	197	34.6%	139	24.4%	569	123	21.6%	93	16.3%	523	512	97.9%	79	15.1%	608	20	3.3%	598	62	10.4%
国際政治経済学部	334	244	73.1%	188	56.3%	339	122	36.0%	100	29.5%	331	68	20.5%	48	14.5%	284	280	98.6%	39	13.7%	357	14	3.9%	373	40	10.7%
総合文化政策学部	320	271	84.7%	244	76.3%	255	97	38.0%	79	31.0%	285	96	33.7%	83	29.1%	258	256	99.2%	34	13.2%	295	11	3.7%	305	56	18.4%
理工学部	693	548	79.1%	493	71.1%	738	393	53.3%	279	37.8%	891	255	28.6%	218	24.5%	615	452	73.5%	80	13.0%	650	37	5.7%	707	144	20.4%
社会情報学部	250	154	61.6%	136	54.4%	235	101	43.0%	73	31.1%	264	77	29.2%	63	23.9%	205	205	100.0%	51	24.9%	219	14	6.4%	211	25	11.8%
地球社会共生学部	185	137	74.1%	120	64.9%	221	116	52.5%	98	44.3%	218	82	37.6%	71	32.6%	195	193	99.0%	38	19.5%	219	10	4.6%	215	38	17.7%
コミュニティ人間科学部	260	197	75.8%	173	66.5%	252	103	40.9%	85	33.7%	250	104	41.6%	86	34.4%	215	213	99.1%	39	18.1%	246	18	7.3%	265	57	21.5%
計	4,856	3,685	75.9%	3,112	64.1%	5,060	2,115	41.8%	1,611	31.8%	5,029	1,476	29.3%	1,174	23.3%	4,241	4,020	94.8%	686	16.2%	4,947	236	4.8%	5,106	813	15.9%
前年度との比較			-1.0%		1.2%			-4.0%		-3.1%			0.4%		3.0%			0.4%		-1.6%			-2.6%			11.2%

< 備考 >
・ 学生数は2025年5月1日時点（2024年度4年生は表内記載のとおり）

青山学院大学 御中

『学生調査』

2025年度 結果のご報告

株式会社ベネッセ i-キャリア

	1年生	2年生	3年生	4年生
目標回答率	100%	60%	60%	70%
実施時期	4月上旬～5月中旬	4月上旬～5月中旬	4月上旬～5月中旬	6月上旬～3月下旬

学生意識
(アンケート調査)

20分

WEBアンケート



「スマホ・20分」で
手軽に回答

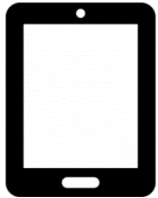
※PC、タブレットでの回答も可能

受験・入試関係、学びへの意識、学生生活への意識、
満足度、進路への意識 + 学部・学科別独自設問

独自設定

学修成果
(アセスメント)

60分



「PC」「タブレット」で
受検

思考力、姿勢・態度など

2023年度から4年生での汎用的能力の可視化を行うための
アセスメントテストを実施いただいております。

	1 年生		2 年生		3 年生		4 年生	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
意識調査 (WEBアンケート)	●		●		●		●	
学修成果 (GPS-Academic)	●		●		●		●	
実施目的 分析観点	新入生 状況把握	低学年教育の 学修成果の把握				専門教育・ゼミの 学修成果の把握		

問題解決能力

直接評価

間接評価

GPS-Academic® Global Proficiency Skills program® チームで問題を解決するために必要な思考力、姿勢・態度		
思考力	批判的思考力	・ 情報を抽出し吟味する
	協働的思考力	・ 他者との共通点・違いを理解する
	創造的思考力	・ 情報を関連づける
姿勢・態度	レジリエンス	・ 感情の制御 ・ 立ち直りの速さ ・ 状況に応じ冷静に対応する力
	リーダーシップ	・ 自ら先頭に立って進める力 ・ 未知の物に挑戦する力 ・ 粘り強くやり抜く力
	コラボレーション	・ 相手の立場に立とうとする姿勢 ・ 他者と関わろうとする積極性
経験	自己管理	・ 挑戦する経験 ・ 続ける経験 ・ ストレスに対処する経験
	対人関係	・ 多様性を受容する経験 ・ 関係性を築く経験 ・ 議論する経験
	計画・実行	・ 課題を設定する経験 ・ 解決策を立案する経験 ・ 実行・検証する経験

ディプロマポリシーの到達度をGPS-Academicで多面的に可視化

青山学院大学 ディプロマポリシー	
①	十分な知識・技能
②	それらを基盤にして <u>答えが一つに定まらない問題に自ら解を見いだしていく思考力・判断力・表現力等の能力</u>
③	これらの基になる <u>主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ意欲・関心・態度</u>



学修成果可視化アセスメント GPS-Academicの測定領域（客観評価として） チームで問題を解決するために必要な思考力・姿勢態度		
思考力	批判的思考力	・情報を抽出し吟味する
	協働的思考力	・他者との共通点・違いを理解する
	創造的思考力	・情報を関連づける
姿勢・態度	レジリエンス	・感情の制御 ・立ち直りの速さ ・状況に応じ冷静に対応する力
	リーダーシップ	・自ら先頭に立って進める力 ・未知の物に挑戦する力 ・粘り強くやり抜く力
	コラボレーション	・相手の立場に立とうとする姿勢 ・他者と関わろうとする積極性

連番	報告内容	実施年度	使用するデータの集計期間
1	2025年度 1年生 ■意識調査 (Webアンケート) ■学修成果 (GPS-Academic)	2025年度	2025年4月1日～2025年5月16日
2	2025年度 2年生 ■意識調査 (Webアンケート) ■学修成果 (GPS-Academic)		
3	2025年度 3年生 ■意識調査 (Webアンケート) ■学修成果 (GPS-Academic)		
4	2025年度 4年生 ■学修成果 (GPS-Academic)		
5	2024年度 4年生 ■意識調査 (Webアンケート)	2024年度	2024年6月1日～2025年3月25日

2025年度 1年生

- 意識調査（Webアンケート）
- 学修成果（GPS-Academic）

■旧課程
(2024年度新入生までの高校での履修)

教科	科目	標準 単位数	必修 科目
国語	国語総合	4	○ 2単位まで選択
	国語表現	3	
	現代文A	2	
	現代文B	4	
	古典A	2	
	古典B	4	
地理 歴史	世界史A	2	□ ○
	世界史B	4	
	日本史A	2	
	日本史B	4	
	地理A	2	
	地理B	4	
公民	現代社会	2	「現代社会」又は 「倫理」「政治・経済」
	倫理	2	
	政治・経済	2	
数学	数学Ⅰ	3	○ 2単位まで選択
	数学Ⅱ	4	
	数学Ⅲ	5	
	数学A	2	
	数学B	2	
	数学活用	2	
理科	科学と人間生活	2	□ 「科学と人間生活」を含む2科目又は基礎を付した科目を3科目
	物理基礎	2	
	物理	4	
	化学基礎	2	
	化学	4	
	生物基礎	2	
	生物	4	
	地学基礎	2	
	地学	4	
外国語	コミュニケーション英語基礎	2	○ 2単位まで選択
	コミュニケーション英語Ⅰ	3	
	コミュニケーション英語Ⅱ	4	
	コミュニケーション英語Ⅲ	4	
	英語表現Ⅰ	2	
	英語表現Ⅱ	4	
	英語会話	2	
情報	社会と情報	2	□ ○
	情報の科学	2	
総合的な学習の時間		3～6	○ 2単位まで選択



■新課程
(2025年度新入生以降の高校での履修)

教科	科目	標準 単位数	必修 科目
国語	現代の国語	2	○
	言語文化	2	
	論理国語	4	
	文学国語	4	
	国語表現	4	
	古典探究	4	
地理 歴史	地理総合	2	○
	地理探究	3	
	歴史総合	2	
	日本史探究	3	
	世界史探究	3	
公民	公共	2	○
	倫理	2	
	政治・経済	2	
数学	数学Ⅰ	3	○ 2単位まで選択
	数学Ⅱ	4	
	数学Ⅲ	3	
	数学A	2	
	数学B	2	
	数学C	2	
理科	科学と人間生活	2	□ 「科学と人間生活」を含む2科目又は基礎を付した科目を3科目
	物理基礎	2	
	物理	4	
	化学基礎	2	
	化学	4	
	生物基礎	2	
	生物	4	
	地学基礎	2	
	地学	4	
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	○ 2単位まで選択
	英語コミュニケーションⅡ	4	
	英語コミュニケーションⅢ	4	
	論理・表現Ⅰ	2	
	論理・表現Ⅱ	2	
	論理・表現Ⅲ	2	
情報	情報Ⅰ	2	○
	情報Ⅱ	2	
理数	理数探究基礎	1	
	理数探究	2～5	
総合的な探究の時間		3～6	○ 2単位まで選択

変化のポイント

- ①文系科目の再編
 - ・「現代の国語」「言語文化」
 - ・「地理総合」（49年ぶりに必修科目）
 - ・「歴史総合」（世界史と日本史の近現代史の融合科目）
 - ・「公共」（旧課程の「現代社会」の後継科目という位置づけ）
 - ・「論理・表現Ⅰ」 など
- ②「数学C」の新設
- ③共通必修科目として「情報Ⅰ」の新設
- ④「理数探究」「総合的な探究の時間」の新設

*文部科学省「高等学校学習指導要領」より作成

一人一台端末の普及

新課程

コロナ禍

《学力》

- ・話し合いはできるが、自分の意見を一方的に伝えがち。必要な知識が不足していて議論が深まらないことも。
- ・発表する力が伸びているが、読解力や、書く力が落ちている。
- ・基礎学力が不足している分野がある。
- ・英語を話すことに抵抗がない生徒が増えた。一方で、語い・文法の知識の定着が課題。

《学習行動》

- ・学習の意義の理解、家庭学習の習慣の定着に課題。
- ・学校を中心とした生活サイクル、課題をこなすなど、学校に対して疲れを感じる生徒が増えており、フォローが必要。
- ・タブレットなどの端末を使っの作業に慣れていて、積極性が高まっている。一方で指示待ちの傾向も。

《進路意識・メンタル》

- ・進路選択において、依存心が強く、自分で調べるより、待ちの姿勢がみられる。
- ・対人関係力が落ちている、コミュニケーションが苦手な生徒が多い。
- ・メンタルが弱い生徒が増えた。例年と比べ、欠席数、不登校傾向の生徒数が増えた。
- ・学校への意欲関心が例年より低い。

➡ 変化の度合いは地域、学校、個人ごとの差が大きい 【二極化／多層化】

＊ベネッセ教育総合研究所の調査結果およびベネッセコーポレーションによる高校教員ヒアリング等から抜粋

大学1年生 確認観点

- ・入学生の「大学での学びに対する意識」の変化を確認する
- ・学生の意識、能力の変化を測る起点とする

サマリー

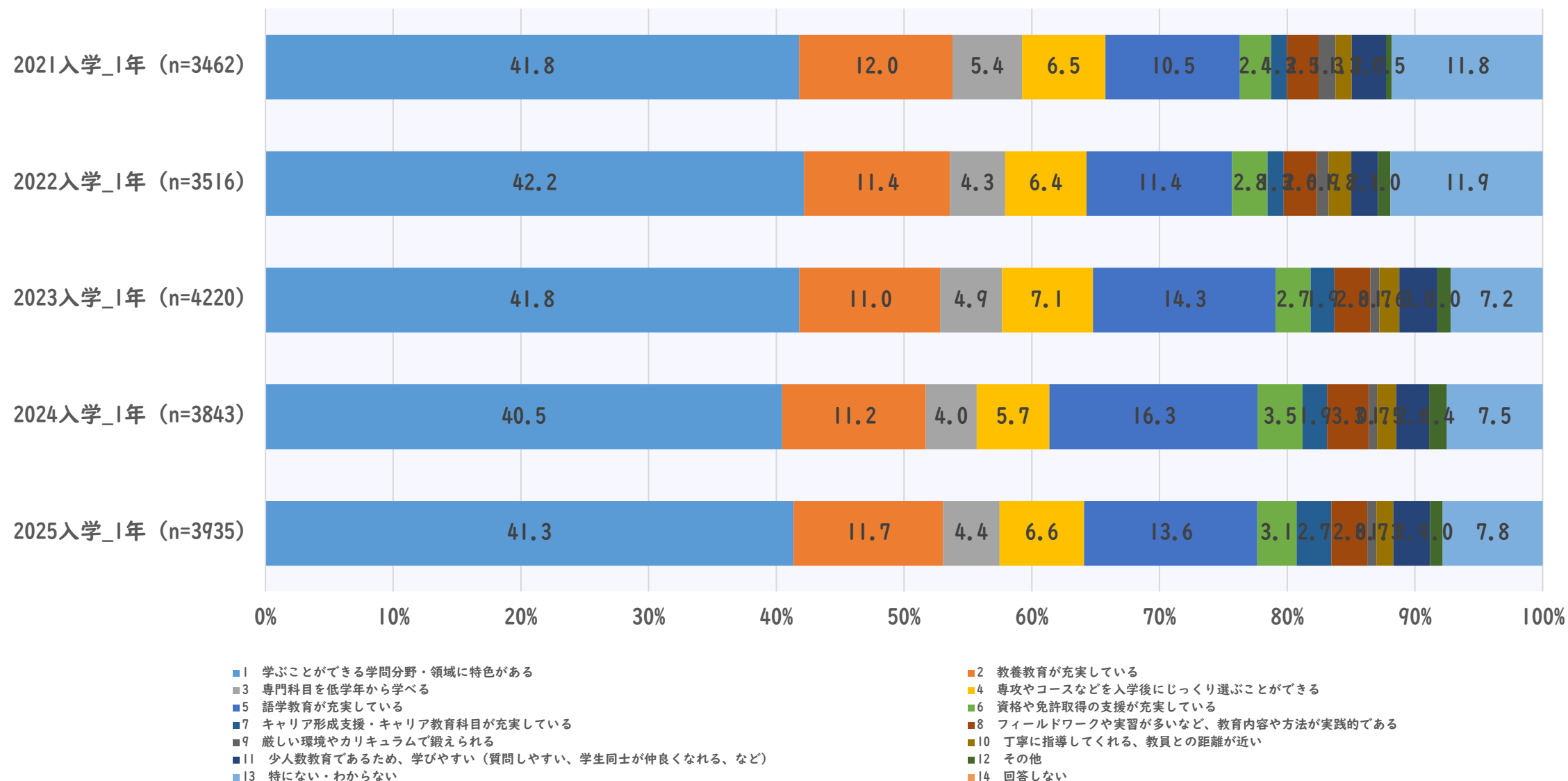
【意識調査】

- ① 大学での「履修選択の考え方」について、**楽単志向が高まっている**
- ② 同偏差値帯の学生と比べて、「**自習**」に費やしてきた時間が多い
- ③ 同偏差値帯の学生と比べて、「**グループワーク・ディスカッション**」への積極性がある

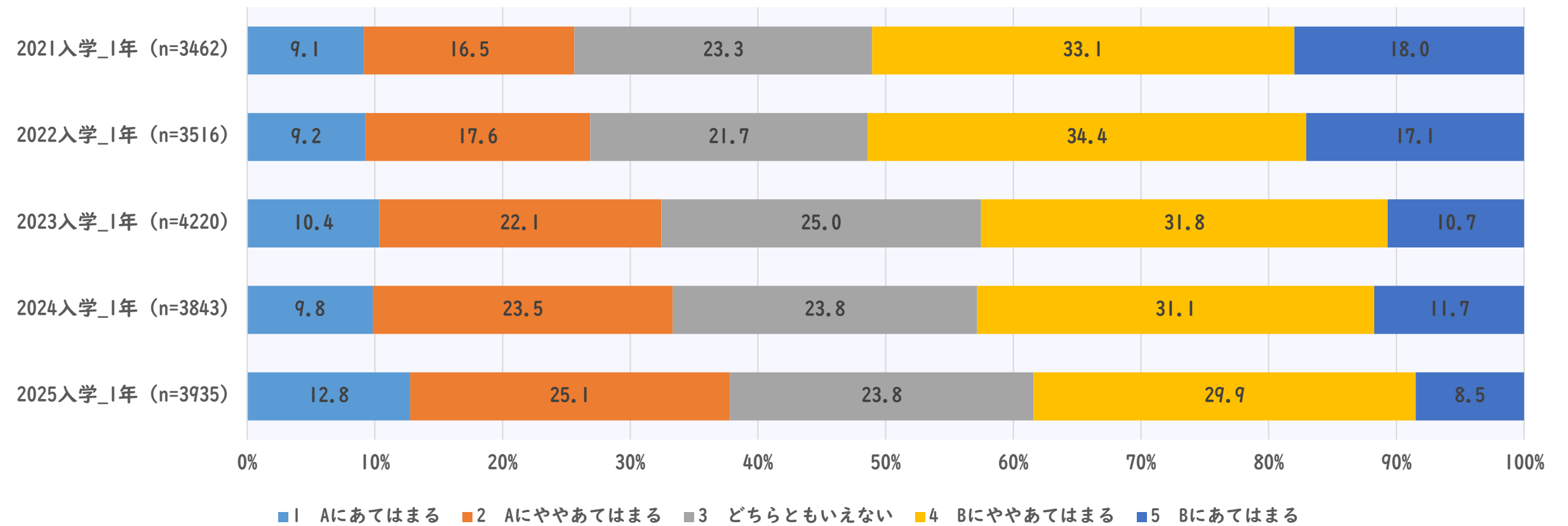
【GPS-Academic】

- ① 思考力、リーダーシップともに同偏差値帯の学生と比べて高い
- ② 入試区分でみると「**共通テスト利用入試**」、「**付属・系列校推薦入試**」入学生が
思考力、リーダーシップ、コラボレーションいずれも全学全体平均よりも高い

Q1-3_大学の魅力(2)-1 学問内容や学び方_1位（選択率%） 全学／全学計

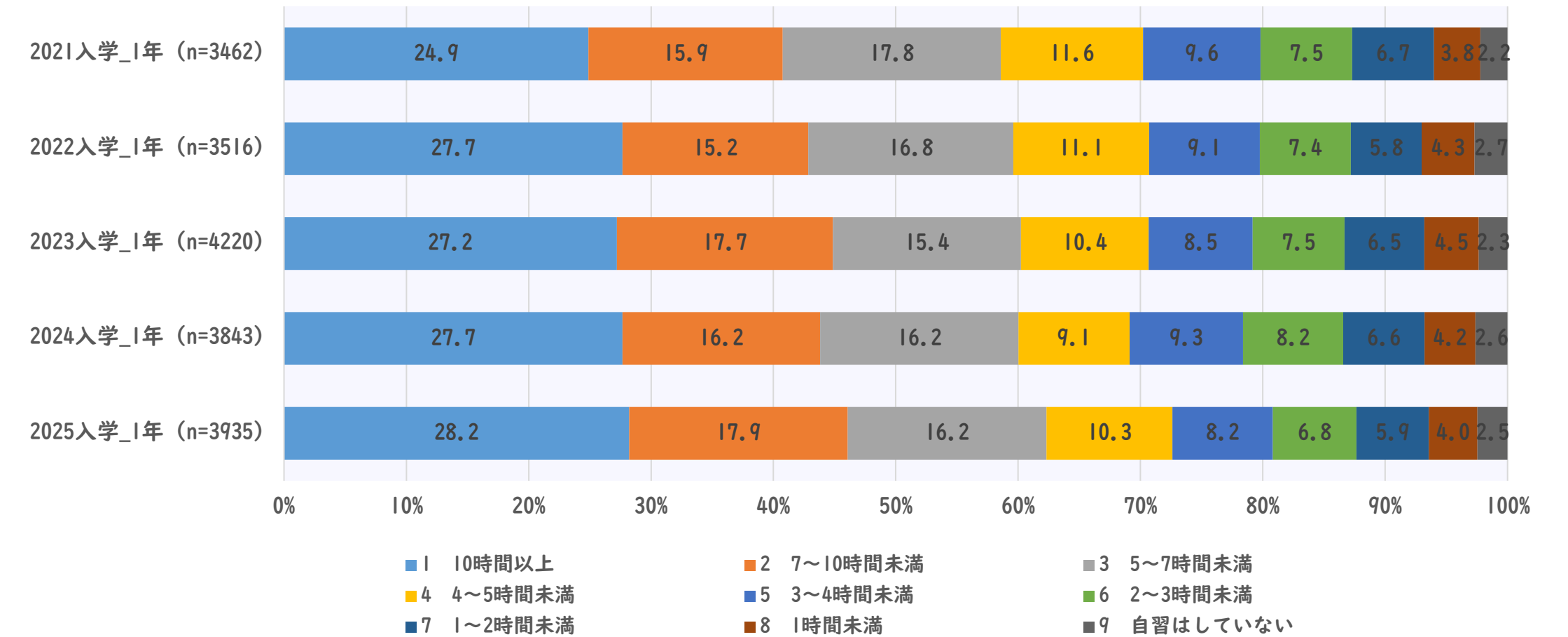


Q4-I_Aあまり興味がなくても、単位を楽に取れる授業がよい⇔B単位を取るのが難しくても、自分の興味のある授業がよい（選択率％） 全学／全学計



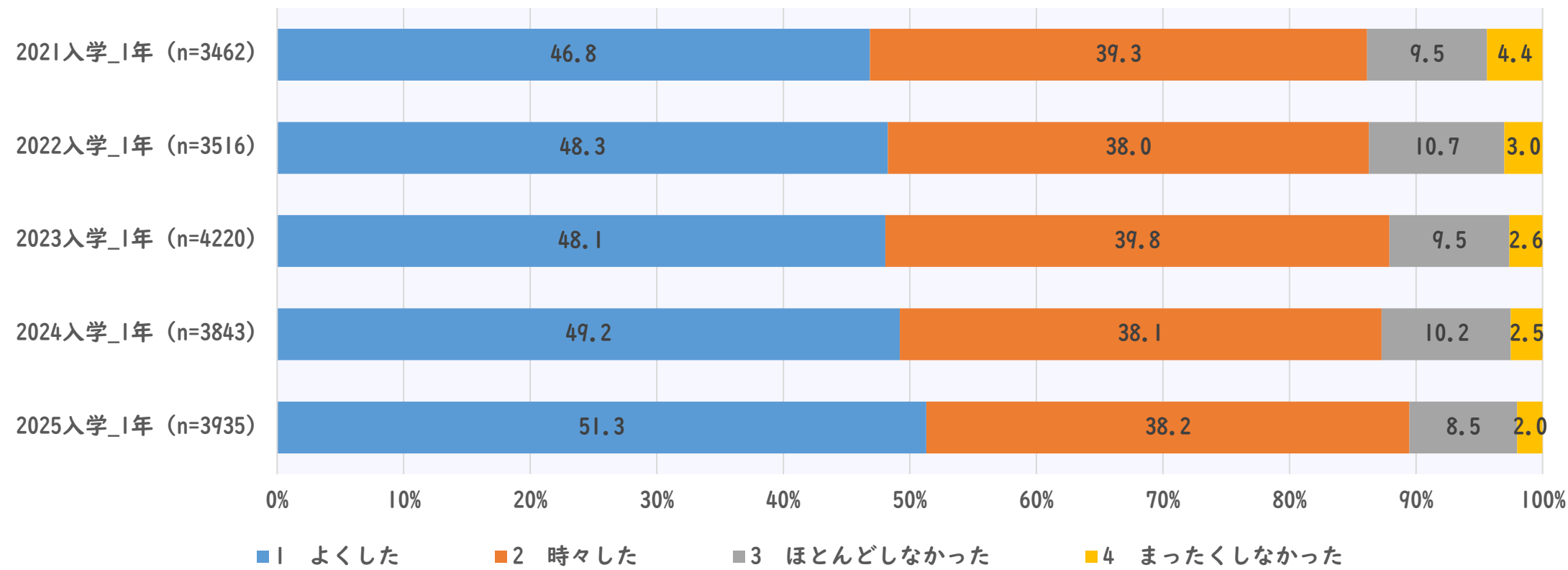
選択肢	1	2	3	4	5
【速報版】全受検者データ 入試偏差値60以上(2025年度1年生) ※2025年5月31日までにGPS-Academicを受検	12.9	24.3	19.3	31.0	12.4

Q6_自習時間（週あたり）（選択率%） 全学／全学計



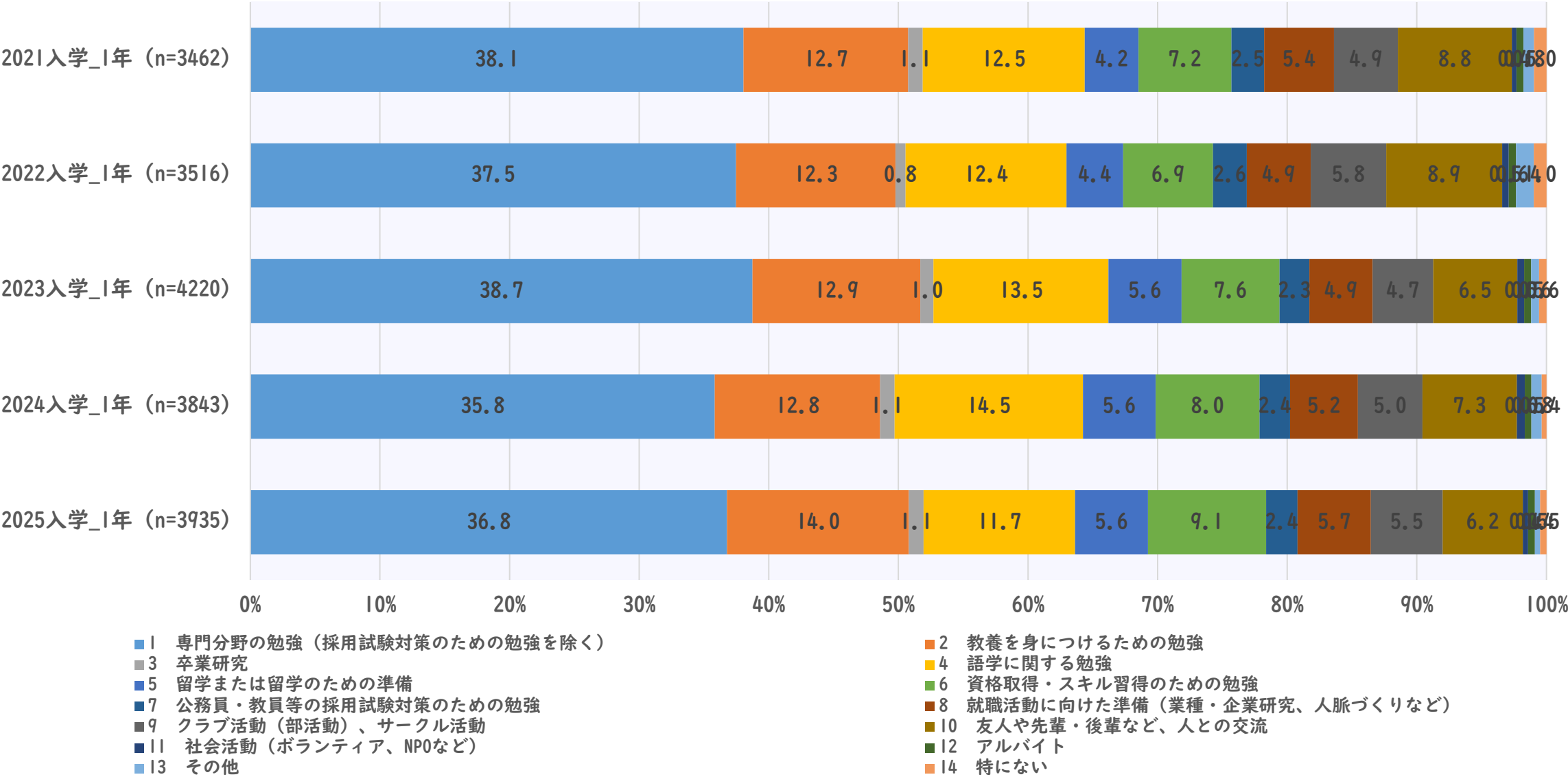
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9
【速報版】全受検者データ 入試偏差値60以上(2025年度1年生) ※2025年5月31日までにGPS-Academicを受検	25.2	14.1	15.2	11.4	10.3	9.7	7.3	4.2	2.6

Q7_2_学びへの取り組み：授業中、グループワークやディスカッションに積極的に参加する
(選択率%) 全学／全学計



選択肢	1	2	3	4
【速報版】全受検者データ 入試偏差値60以上(2025年度1年生) ※2025年5月31日までにGPS-Academicを受検	49.8	38.2	9.4	2.7

Q8-1_力を入れたいこと_領域_1位（選択率%） 全学／全学計



No.	入試区分	貴学		全国（ベンチマーク）	
		2025年度 受検者数	2025年度 スコア	2025年度 全国平均	2025年度 入試偏差値60以上
1	一般選抜	1635	51.5	48.2	※未公表
2	共通テスト利用入試	165	55.5	51.4	
3	学校推薦型選抜_指定校推薦入試	799	49.9	44.2	
4	学校推薦型選抜_付属・系列校推薦入試	345	51.7	44.6	
5	学校推薦型選抜_一般・公募推薦入試	14	47.8	46.3	
6	学校推薦型選抜_その他推薦入試	42	41.0	39.5	
7	総合型選抜	80	47.1	42.8	
8	留学生入試	21	44.2	33.6	
9	その他	11	47.1	43.1	
	全学／平均	3112	50.9	45.8	50.1

※全国データは2025年5月31日までの中間集計値です

No.	入試区分	貴学		全国（ベンチマーク）	
		2025年度 受検者数	2025年度 スコア	2025年度 全国平均	2025年度 入試偏差値60以上
1	一般選抜	1635	48.4	46.9	※未公表
2	共通テスト利用入試	165	49.1	47.1	
3	学校推薦型選抜_指定校推薦入試	799	49.3	46.8	
4	学校推薦型選抜_付属・系列校推薦入試	345	49.3	46.9	
5	学校推薦型選抜_一般・公募推薦入試	14	49.1	46.6	
6	学校推薦型選抜_その他推薦入試	42	50.3	49.6	
7	総合型選抜	80	50.9	47.6	
8	留学生入試	21	51.5	50.8	
9	その他	11	47.5	47.9	
	全学／平均	3112	48.9	47.1	48.2

※全国データは2025年5月31日までの中間集計値です

No.	入試区分	貴学		全国（ベンチマーク）	
		2025年度 受検者数	2025年度 スコア	2025年度 全国平均	2025年度 入試偏差値60以上
1	一般選抜	1635	49.3	49.2	※未公表
2	共通テスト利用入試	165	50.5	49.4	
3	学校推薦型選抜_指定校推薦入試	799	50.7	49.5	
4	学校推薦型選抜_付属・系列校推薦入試	345	50.1	49.4	
5	学校推薦型選抜_一般・公募推薦入試	14	50.8	49.4	
6	学校推薦型選抜_その他推薦入試	42	49.0	49.7	
7	総合型選抜	80	51.2	49.9	
8	留学生入試	21	47.2	47.6	
9	その他	11	46.5	49.2	
	全学／平均	3112	49.9	49.4	49.8

※全国データは2025年5月31日までの中間集計値です

2025年度 2年生

- 意識調査（Webアンケート）
- 学修成果（GPS-Academic）

大学2年生 確認観点

- ・ 学生の学修実態について確認する
- ・ 大学1年時における「大学教育の満足度」を確認する
- ・ 大学生活1年間での「成長度」を確認する

サマリー

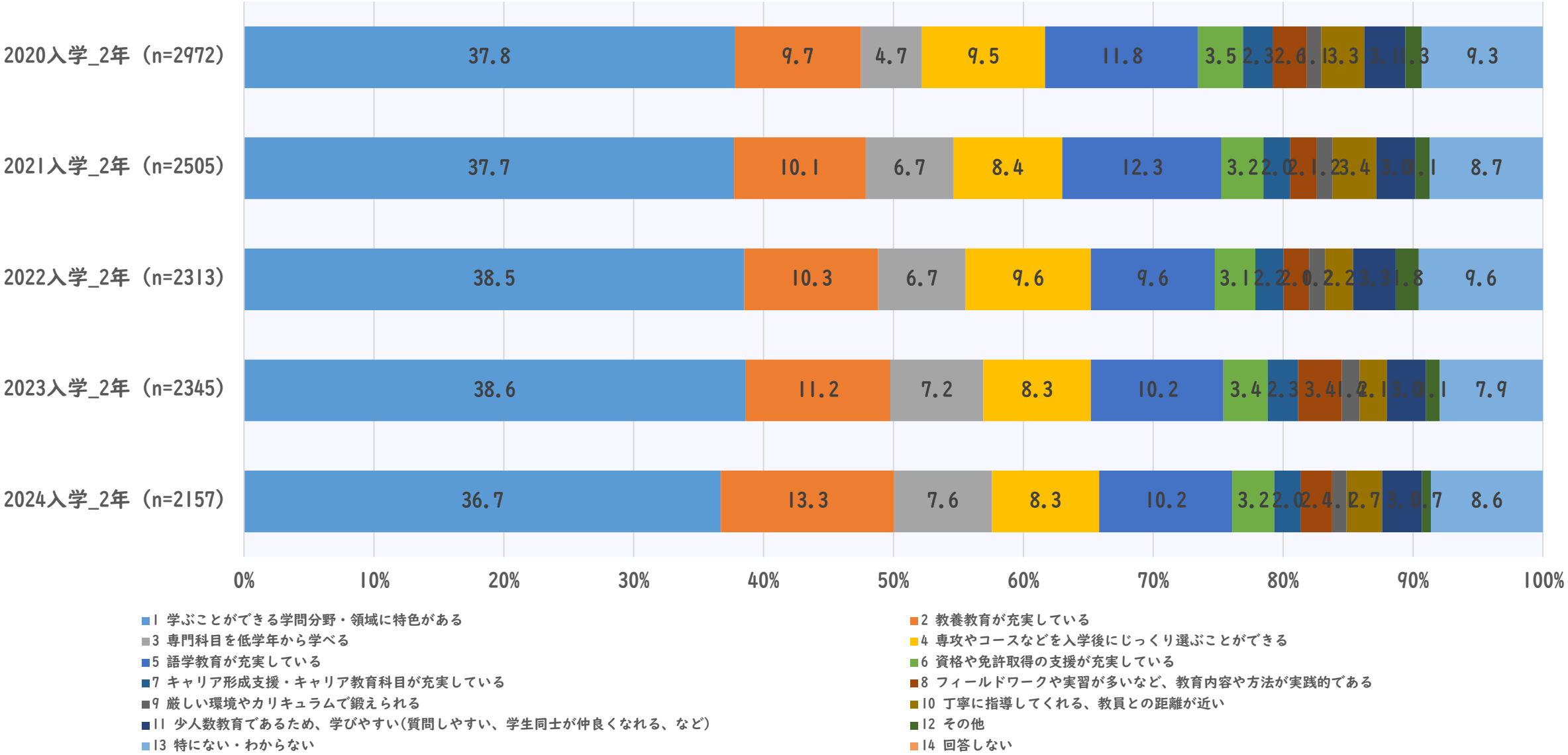
【意識調査】

- ① 多くの学生が大学教育の満足度が高く、特にカリキュラムへの満足度が高まっている
- ② 成長を「強く実感する」学生が増えている
- ③ 力を入れたこととして、専門分野の勉強、次いで部活動・サークル活動の割合が多いが、専門分野の勉強に力を入れた学生ほど成長実感のある割合が多い

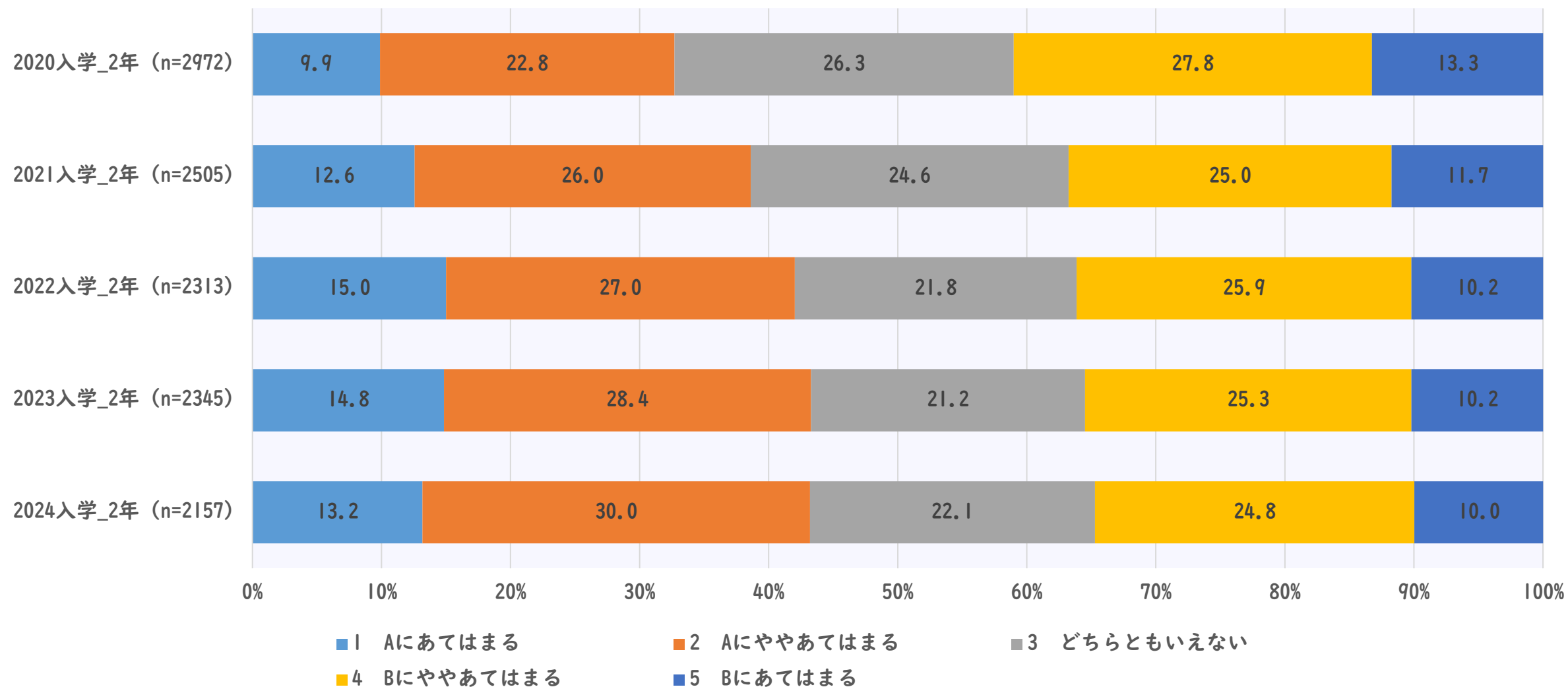
【GPS-Academic】

初年次教育を経て、思考力総合スコアが上がっている

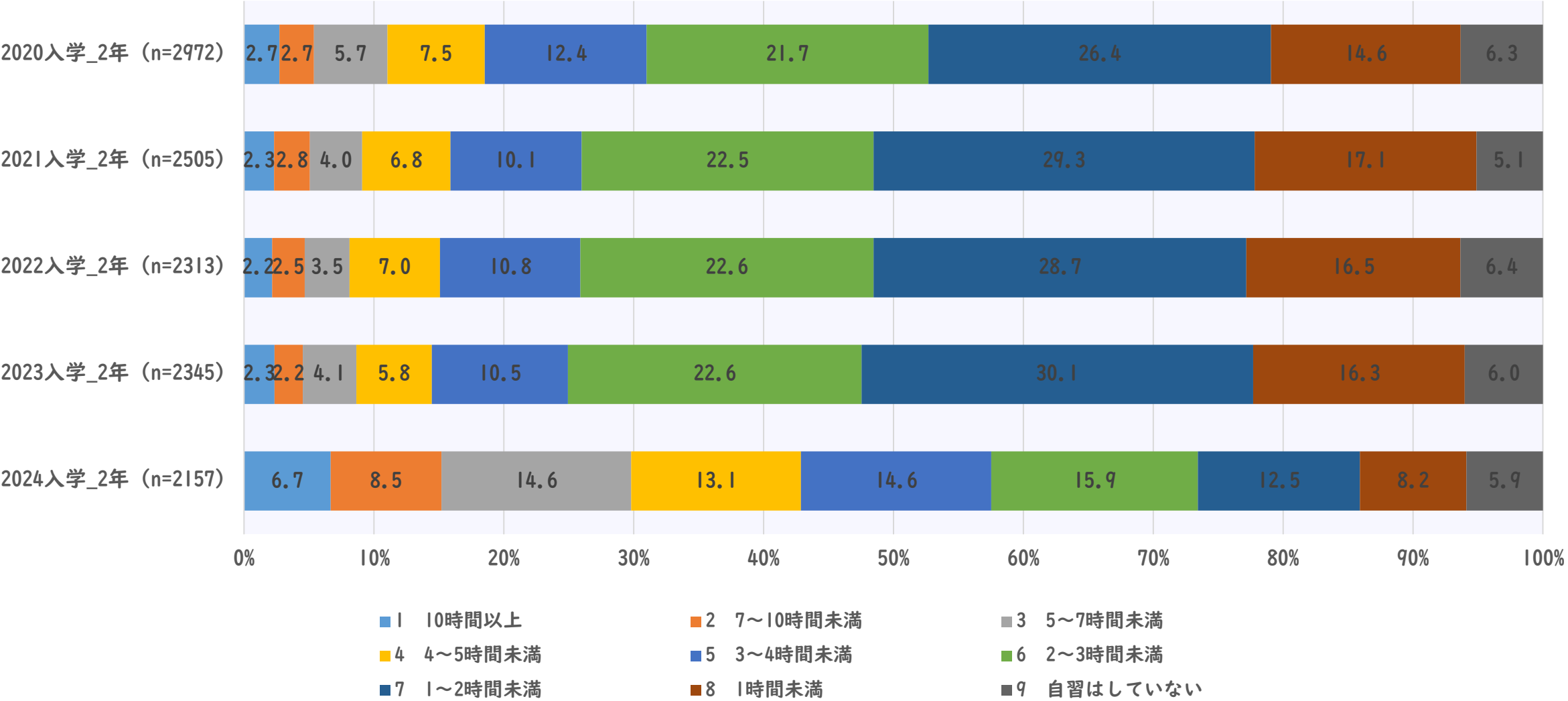
Q4-3_大学の魅力_学問内容や学び方 (1位) 全学／全学計



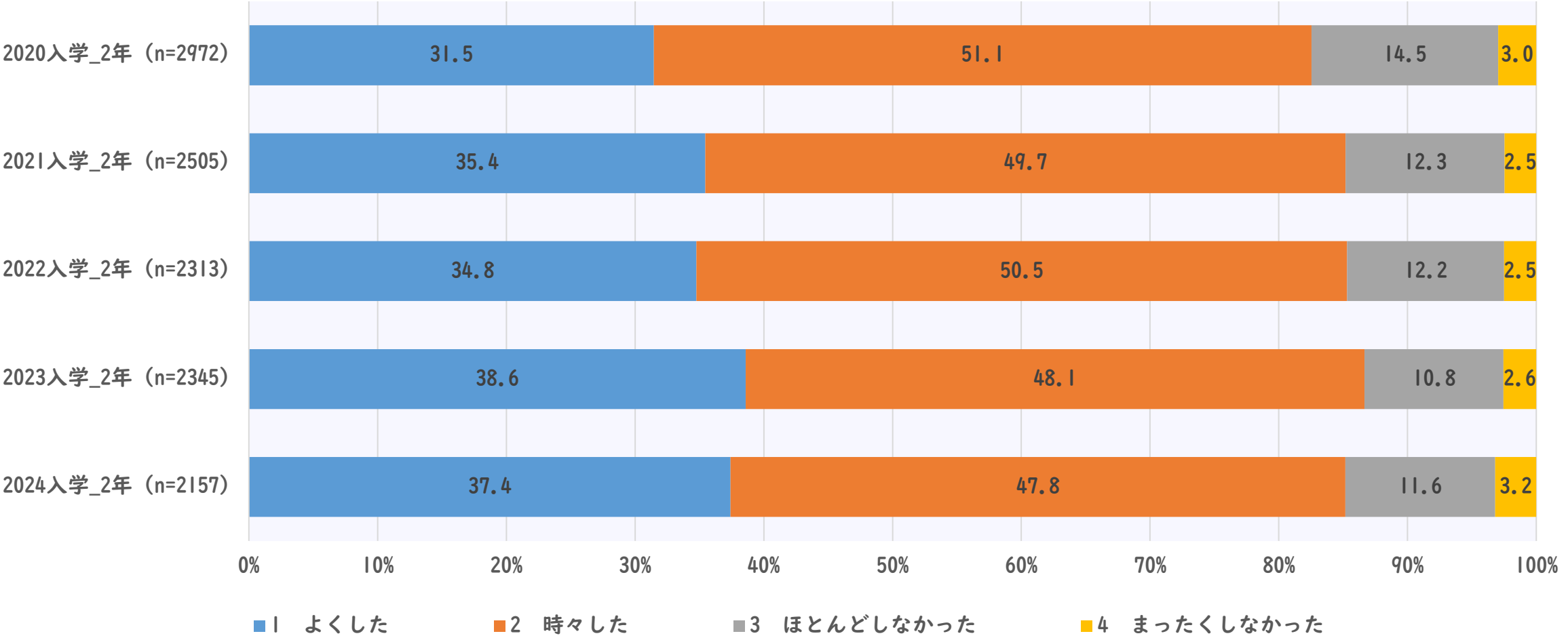
Q12_I_授業やカリキュラムについて：A.あまり興味がなくても、単位を楽に取れる授業がよい
⇔B.単位を取るのが難しくても、自分の興味のある授業がよい 全学／全学計



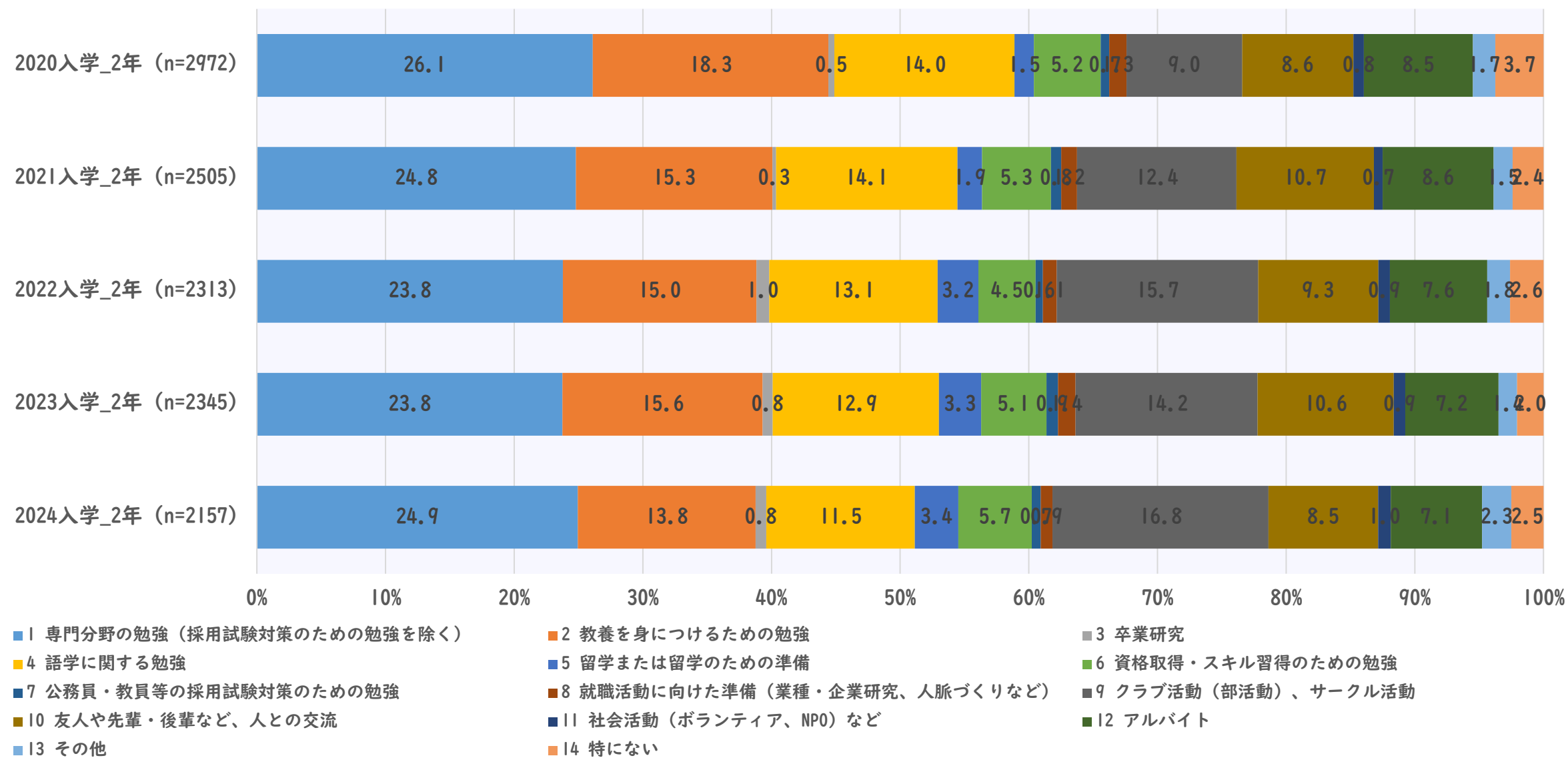
Q15_自習時間について 全学／全学計



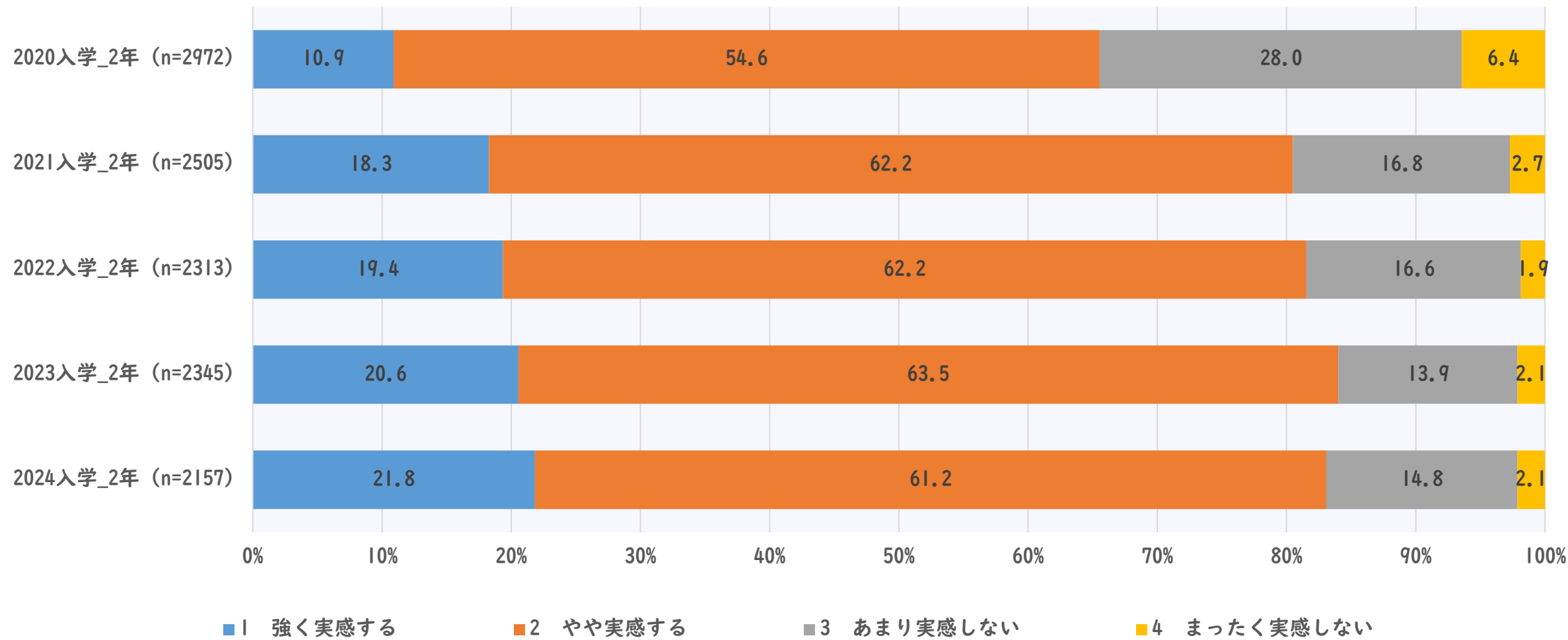
Q16_2_学習への取り組み状況：授業中、グループワークやディスカッションに積極的に参加する
全学／全学計



Q13-I_大学生活の中で力を入れたこと（1位） 全学／全学計



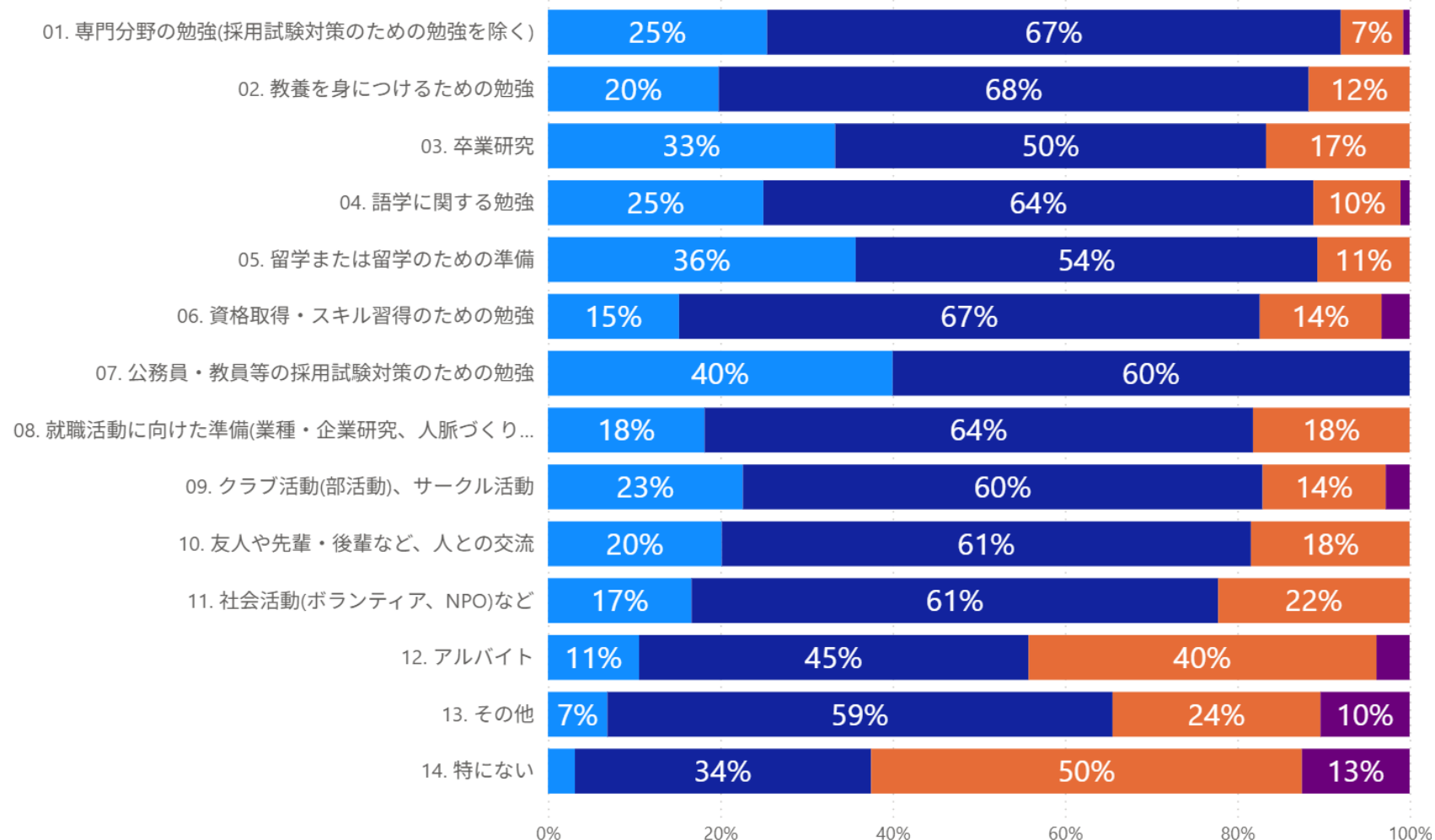
Q7_成長をした実感 全学／全学計



Q13-1 あなたがこれまでの大学生活の中で力を入れたことは何ですか。

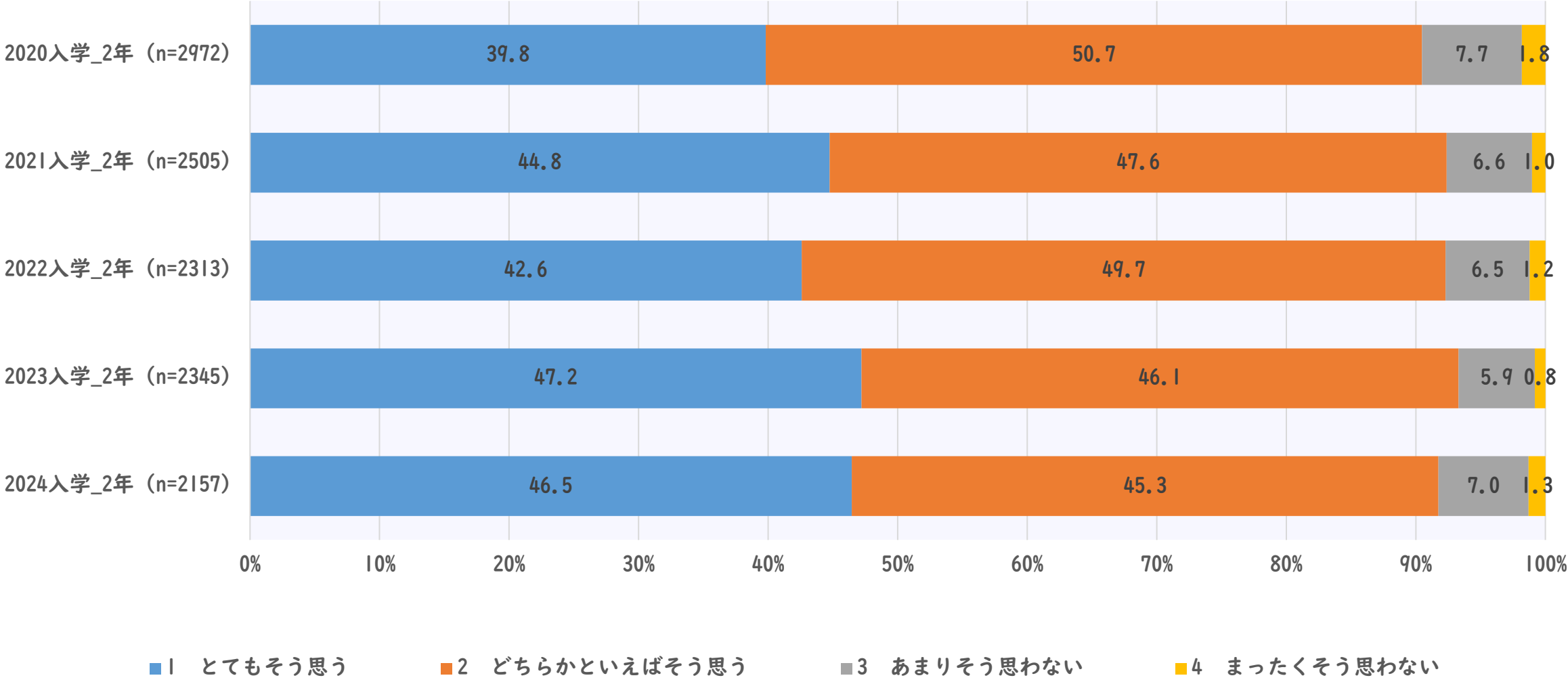
次の1～14のうちから上位3つまで選んでください。1位を選んでください。 および Q7

あなたは、本学で何らかの成長をした実感がありますか。あなたの気持ちにあてはまるものを選んでください。...

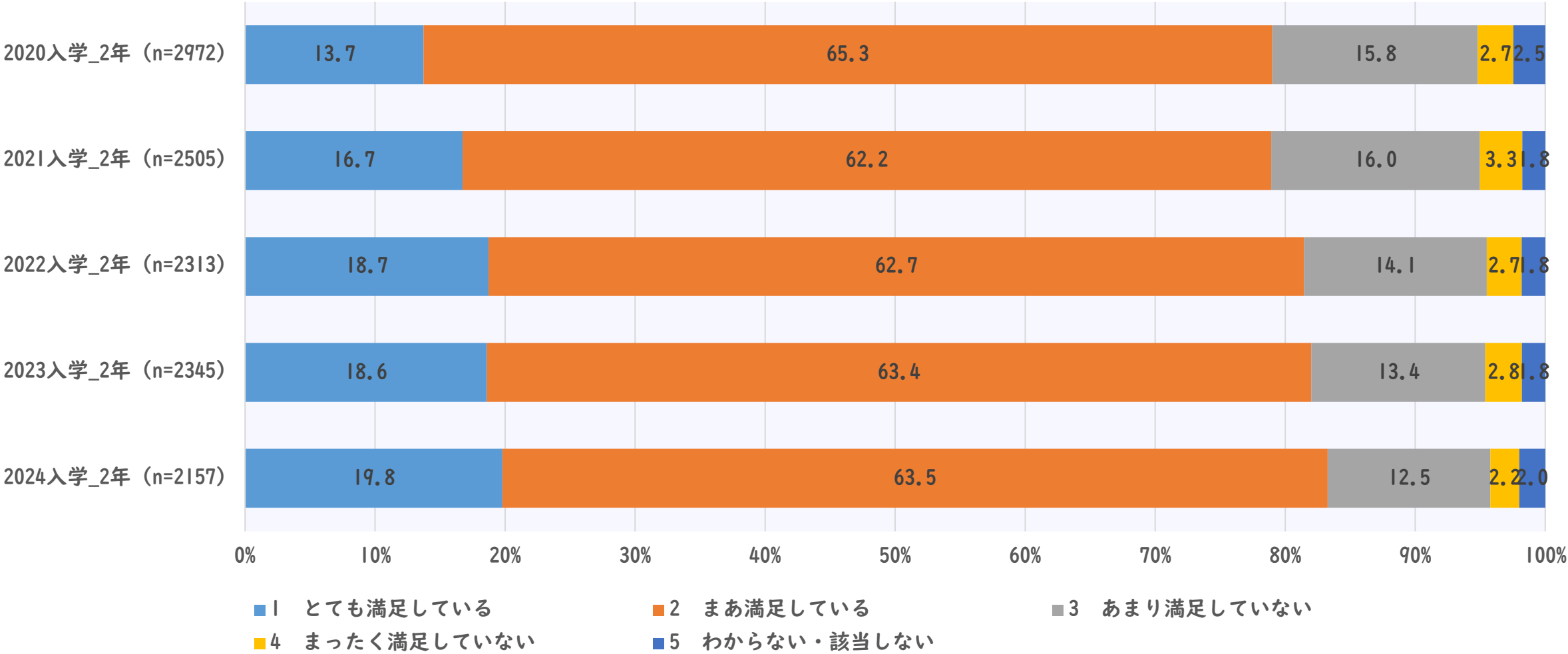


●1. 強く実感する ●2. やや実感する ●3. あまり実感しない ●4. まったく実感しない

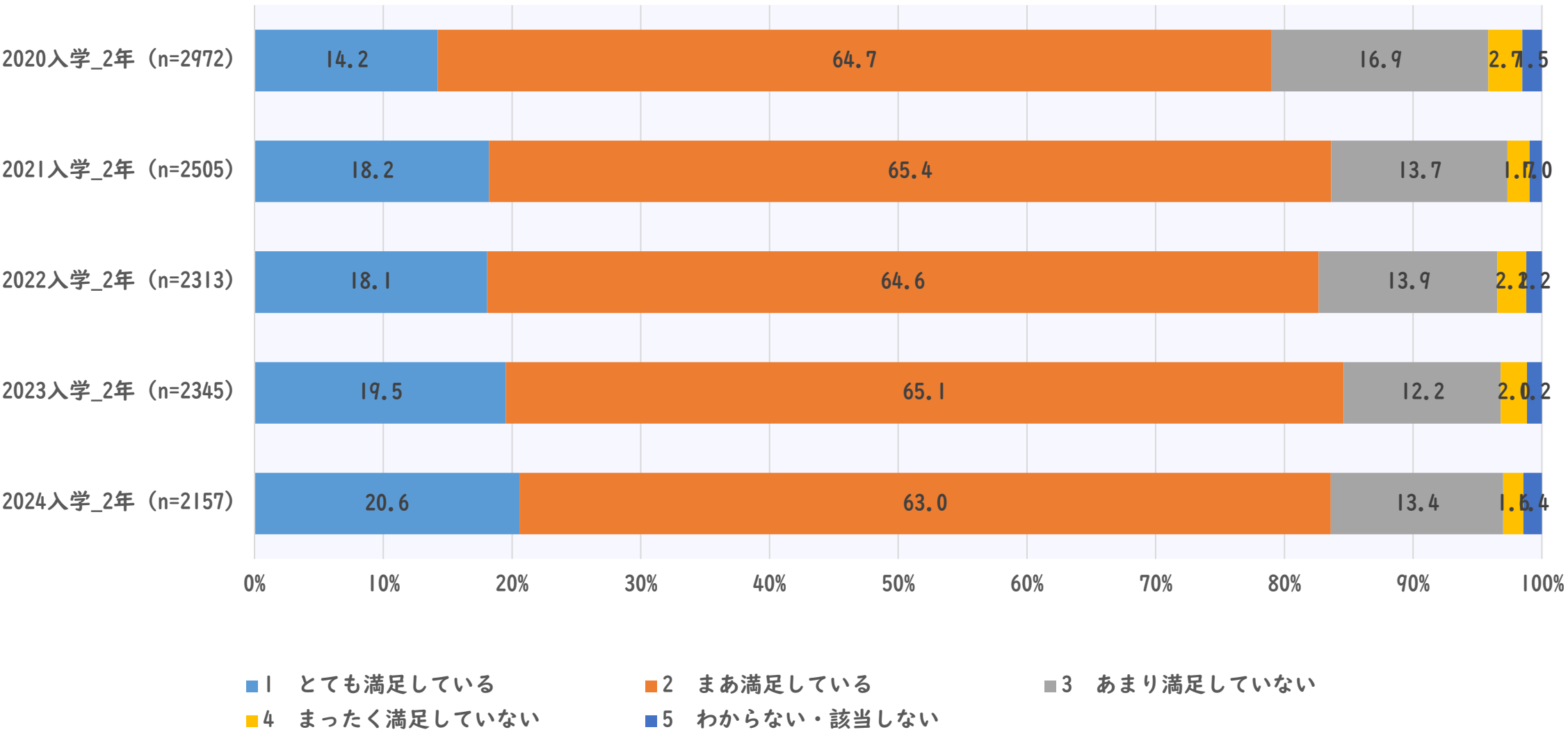
Q20_大学満足度 全学／全学計



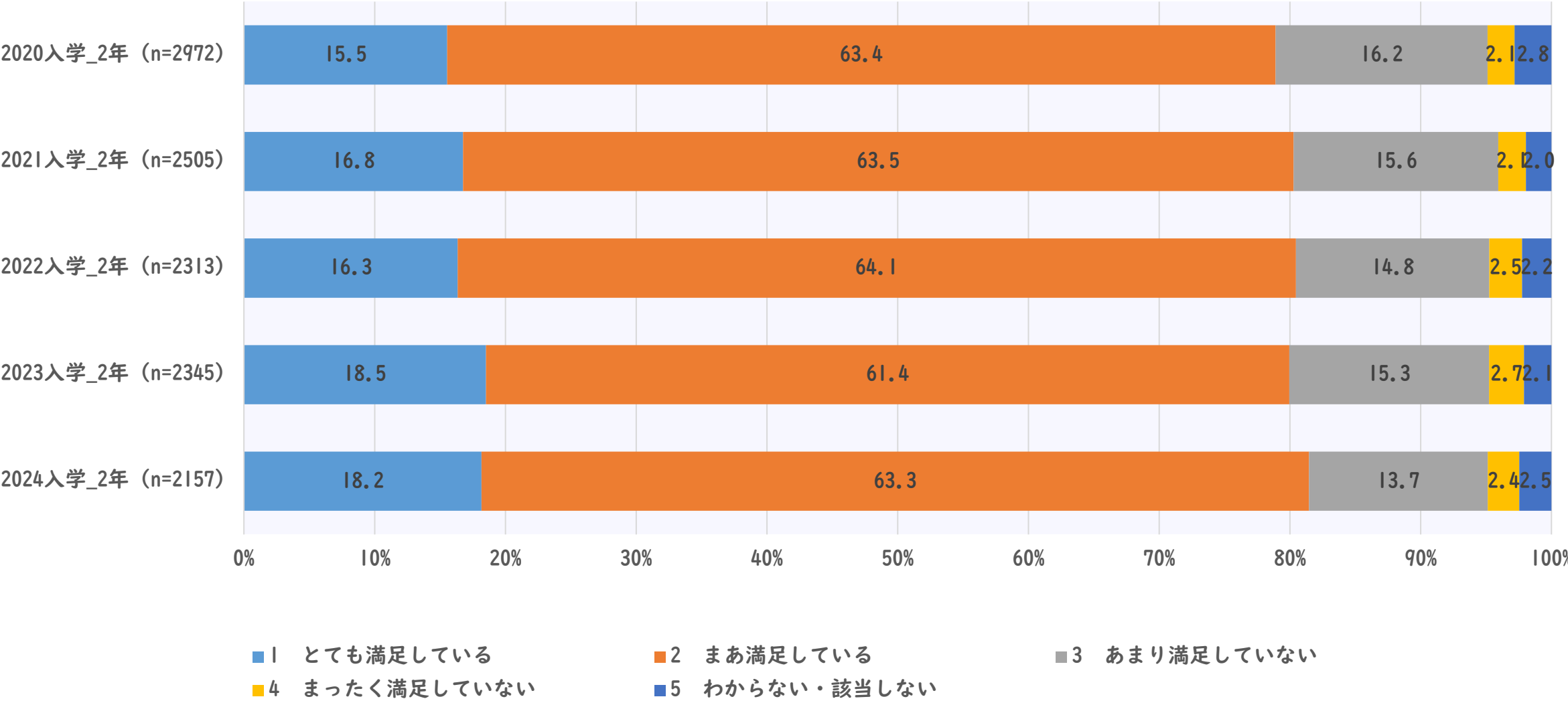
Q9_I_大学教育や学生生活に対する満足度：カリキュラム(入学から卒業までの科目配置や履修の体系)
全学／全学計



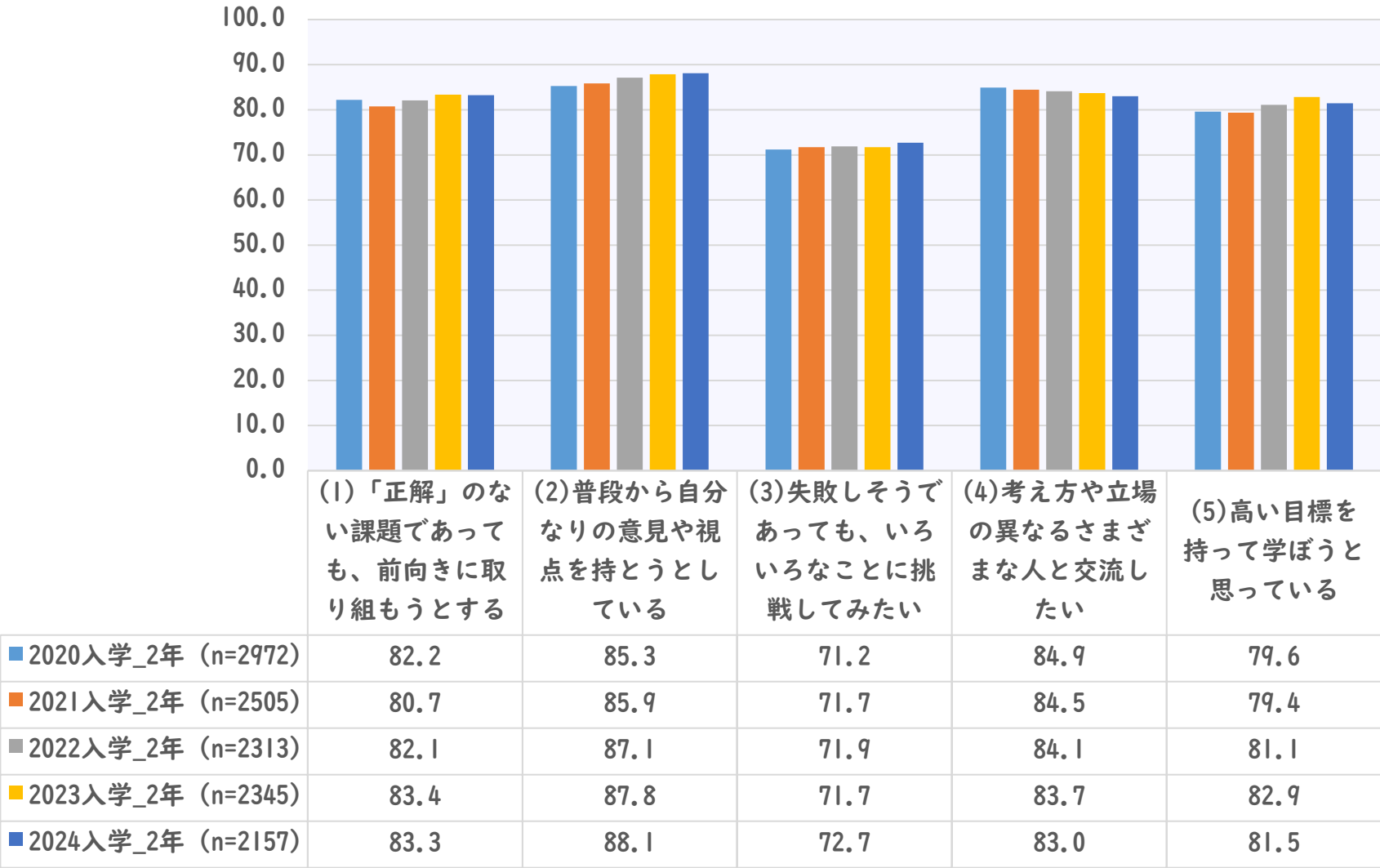
Q9_2_大学教育や学生生活に対する満足度：授業内容 全学／全学計



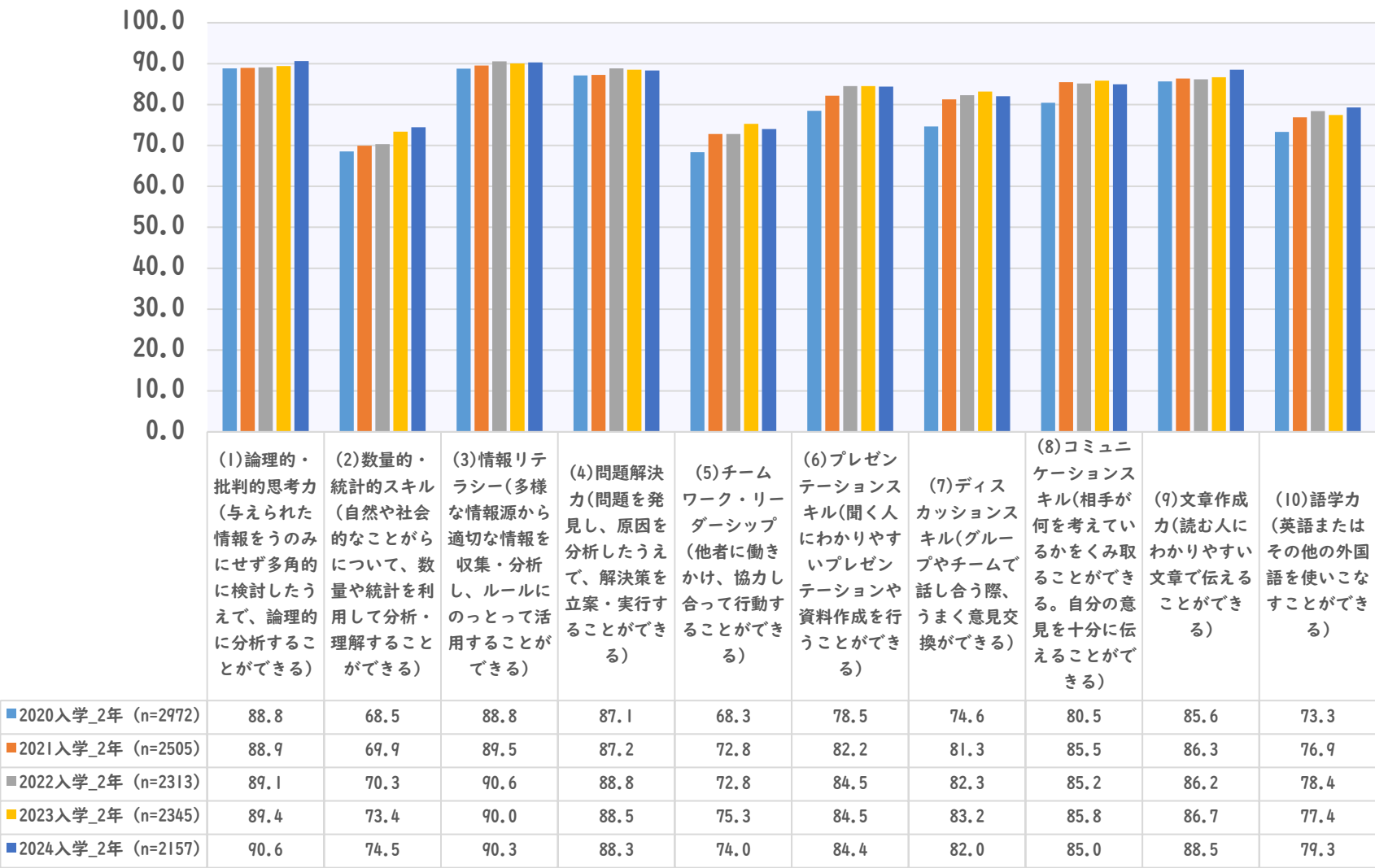
Q9_3_大学教育や学生生活に対する満足度：教員 全学／全学計



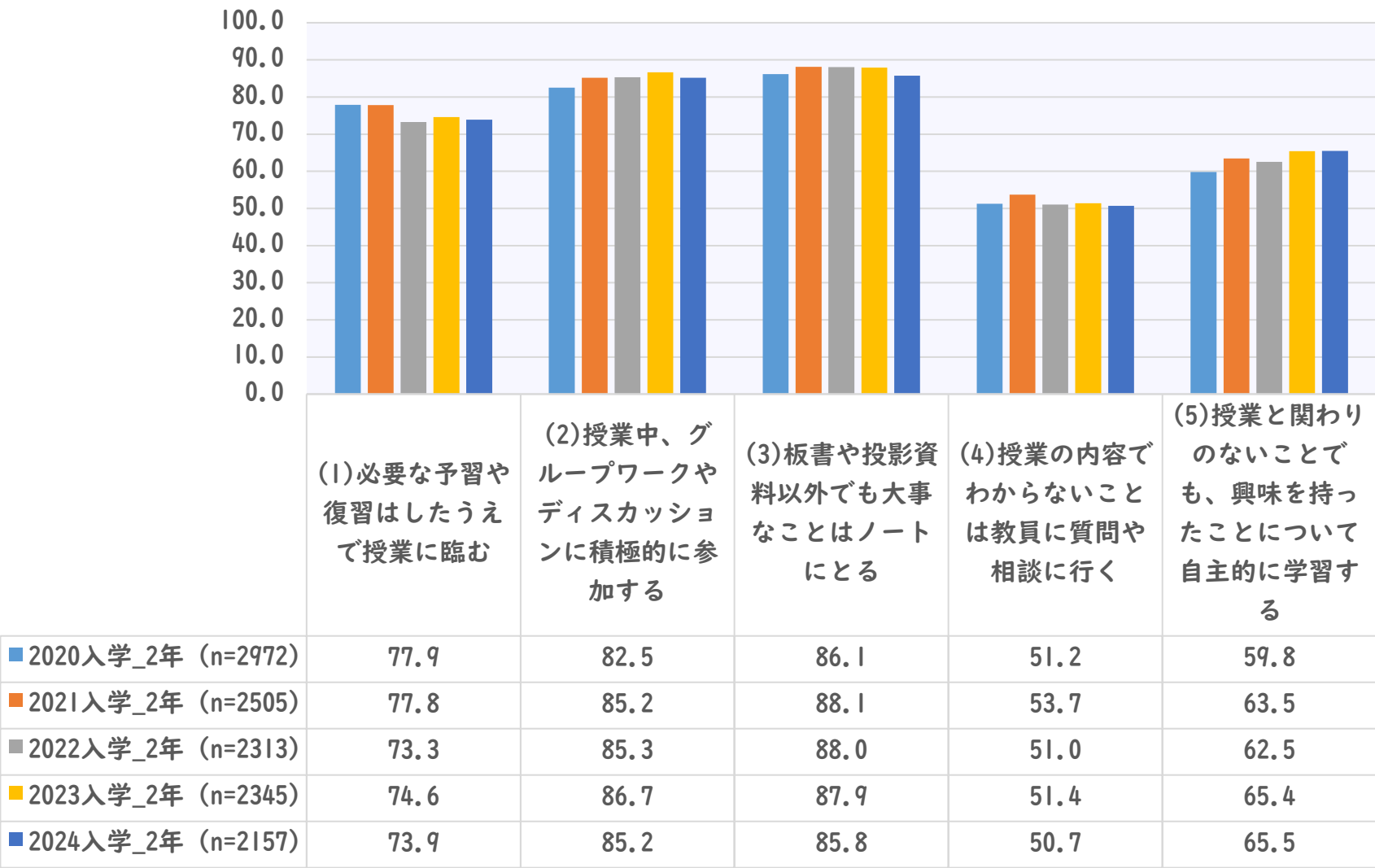
Q2_T_学びや普段の取り組み：肯定回答率（％） 全学／全学計



Q11_T_授業の役立ち度：肯定回答率（%） 全学／全学計



Q16_T_学習への取り組み状況：肯定回答率（%） 全学／全学計



入試区分	受検者数	2年生	1年生	1→2差分
一般選抜	716	52.7	50.3	2.4
共通テスト利用入試	92	57.2	50.3	6.9
学校推薦型選抜_指定校推薦入試	399	50.2	45.6	4.6
学校推薦型選抜_付属・系列校推薦入試	169	52.9	48.5	4.4
総合型選抜	25	46.2	39.9	6.3
全学／平均	1428	52.1	48.8	3.3

ベンチマーク	2年	1年
全受検者データ 入試偏差値60以上 (2025年度2年生・2024年度1年生)	51.7	46.0

※連続抽出データ
※N数＝10名以下の入試区分学生は除外して集計

入試区分	受検者数	2年生	1年生	1→2差分
一般選抜	716	47.9	47.4	0.5
共通テスト利用入試	92	47.3	47.9	-0.6
学校推薦型選抜_指定校推薦入試	399	48.6	48.5	0.1
学校推薦型選抜_付属・系列校推薦入試	169	47.5	46.7	0.8
総合型選抜	25	47.8	50.8	-3.0
全学／平均	1428	48.1	47.7	0.4

ベンチマーク	2年	1年
全受検者データ 入試偏差値60以上 (2025年度2年生・2024年度1年生)	48.0	48.4

※連続抽出データ
※N数=10名以下の入試区分学生は除外して集計

入試区分	受検者数	2年生	1年生	1→2差分
一般選抜	716	47.2	48.3	-0.9
共通テスト利用入試	92	47.2	48.1	-0.9
学校推薦型選抜_指定校推薦入試	399	47.9	48.9	-1.0
学校推薦型選抜_付属・系列校推薦入試	169	47.7	48.1	-0.4
総合型選抜	25	49.8	55.3	-5.5
全学／平均	1428	47.6	48.5	-0.9

ベンチマーク	2年	1年
全受検者データ 入試偏差値60以上 (2025年度2年生・2024年度1年生)	47.6	49.3

※連続抽出データ

※N数=10名以下の入試区分学生は除外して集計

2025年度 3年生

- 意識調査（Webアンケート）
- 学修成果（GPS-Academic）

大学3年生 確認観点

- ・ 学生の学修実態について確認する
- ・ 大学生活2年間での「成長度」を確認する

サマリー

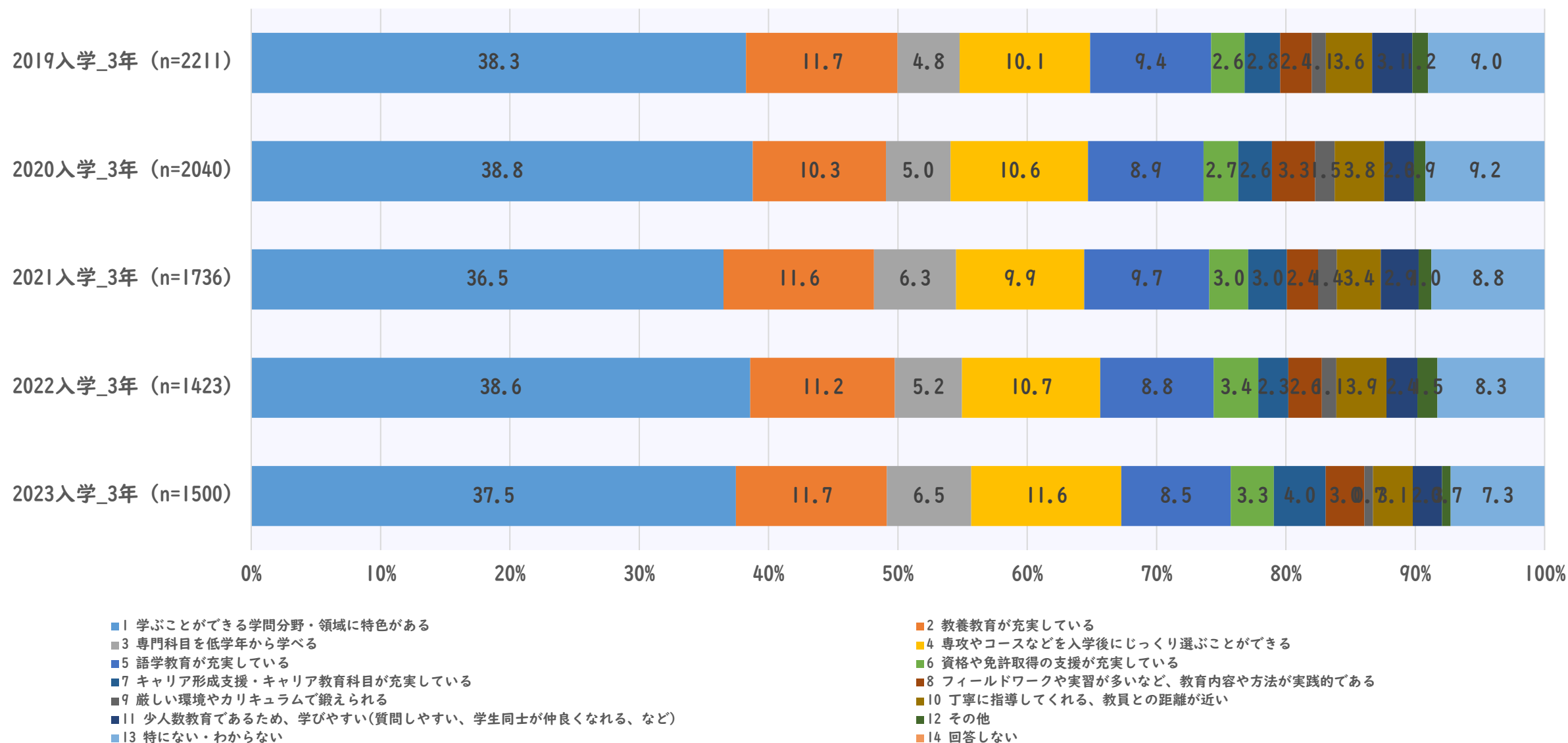
【意識調査】

- ① 学生の成長実感が年々高まっている
- ② 同偏差値帯の学生と比べて、単位を取るのが難しくても自分の興味のある授業を履修しており、自習時間も多い
- ③ グループワーク・ディスカッションへの積極性が高まっている

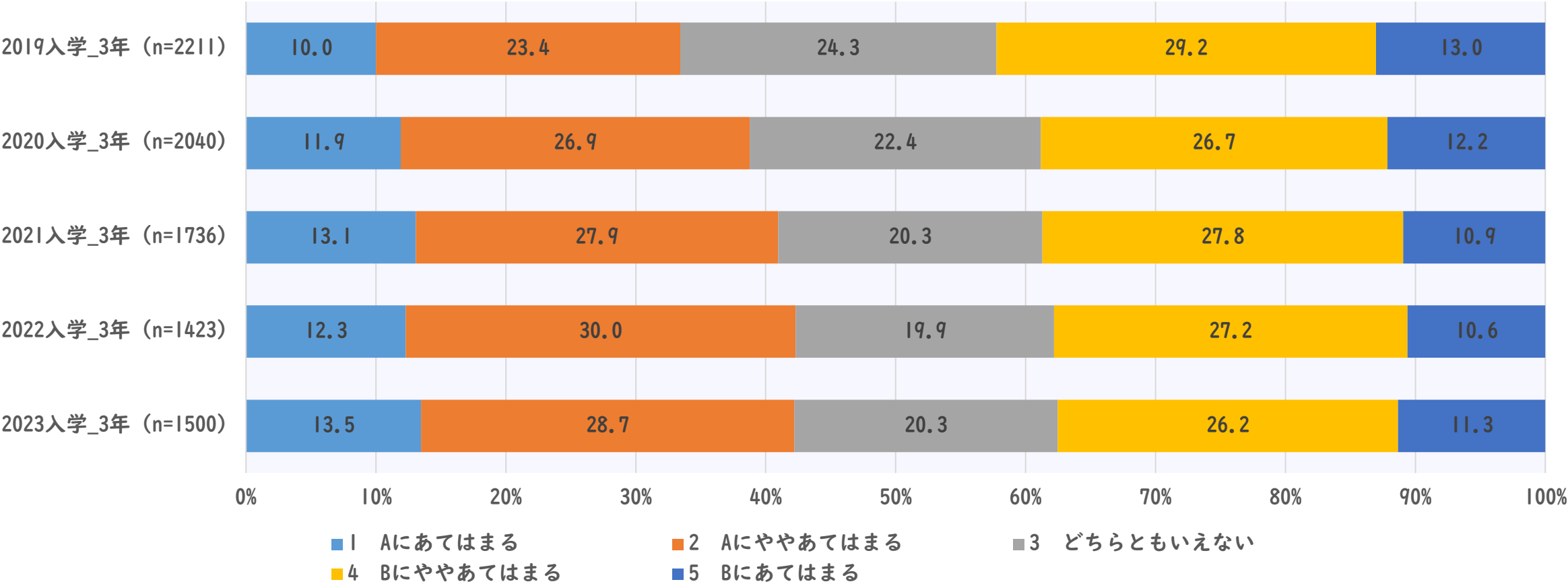
【GPS-Academic】

- ・ 成長実感がある
- ・ 自分の興味のある授業を履修している
- ・ グループワーク・ディスカッションに積極的に参加する学生ほど思考力総合スコアが高い

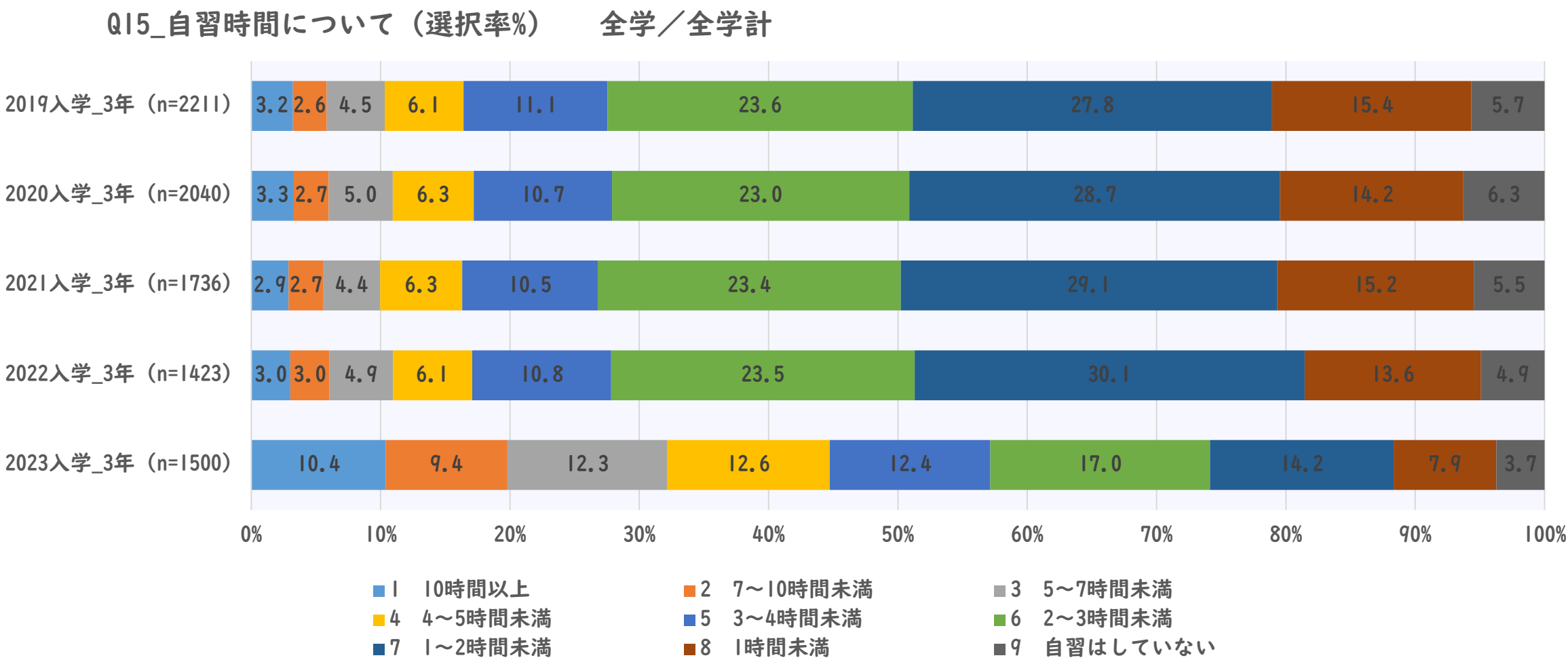
Q4-3_大学の魅力_大学内容や学び方（1位）（選択率%） 全学／全学計



Q12_I_授業やカリキュラムについて：A.あまり興味がなくても、単位を楽に取れる授業がよい
⇔B.単位を取るのが難しくても、自分の興味のある授業がよい（選択率%） 全学／全学計

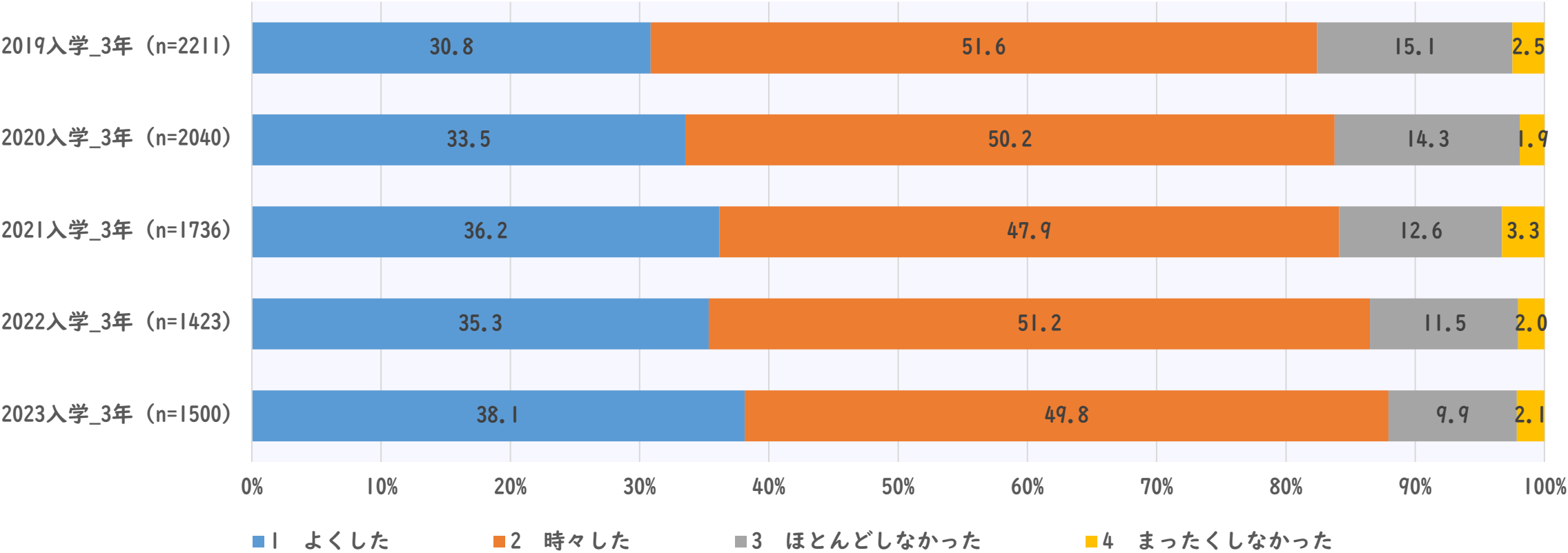


選択肢	1	2	3	4	5
【速報版】全受検者データ 入試偏差値60以上(2025年度3年生) ※2025年5月31日までにGPS-Academicを受検	23.0	30.0	13.7	23.7	9.5



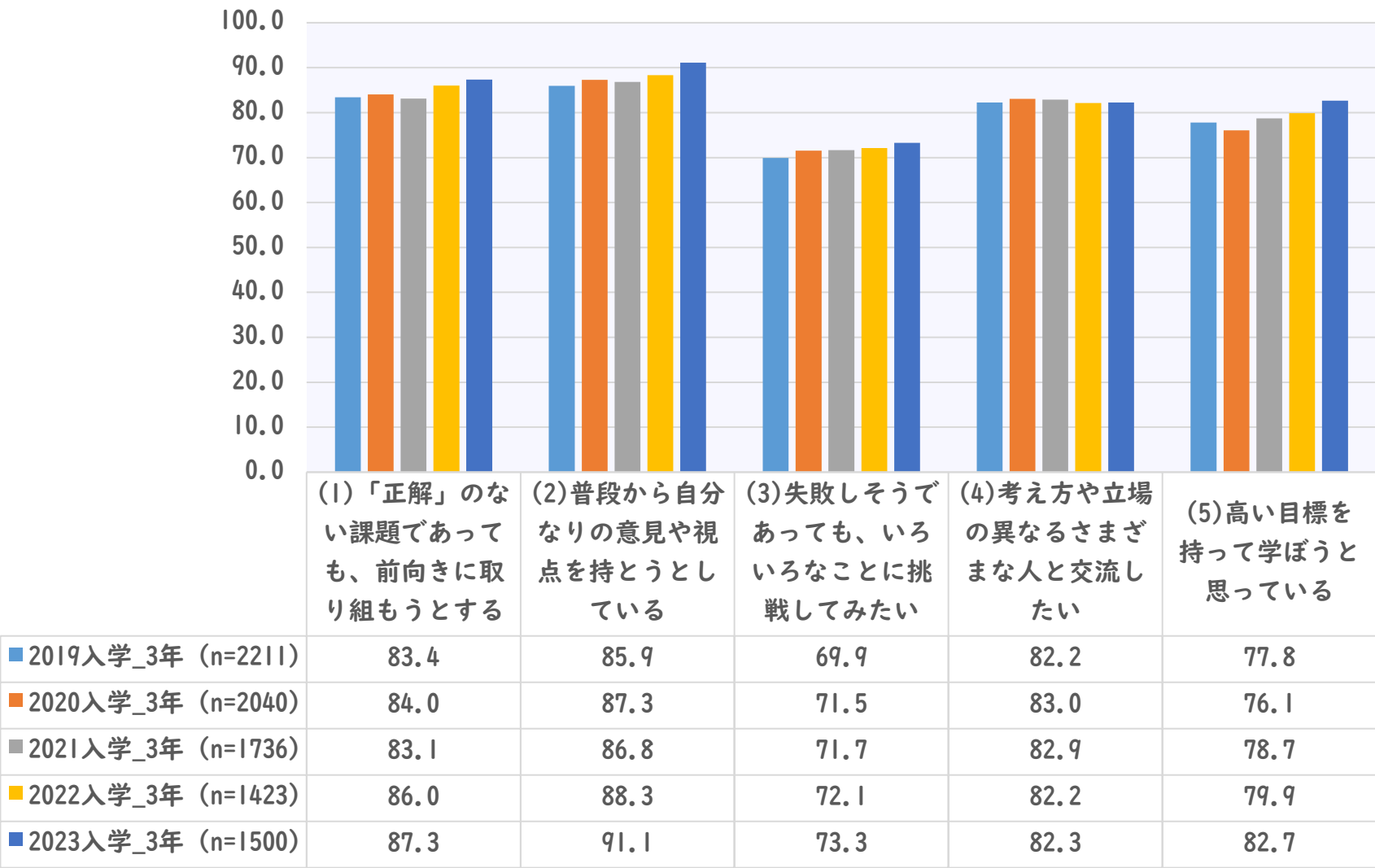
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9
【速報版】全受検者データ 入試偏差値60以上(2025年度3年生) ※2025年5月31日までにGPS-Academicを受検	8.3	6.5	10.6	11.8	14.1	16.8	17.1	9.2	5.6

Q16_2_学習への取り組み状況：授業中、グループワークやディスカッションに積極的に参加する
(選択率%) 全学／全学計

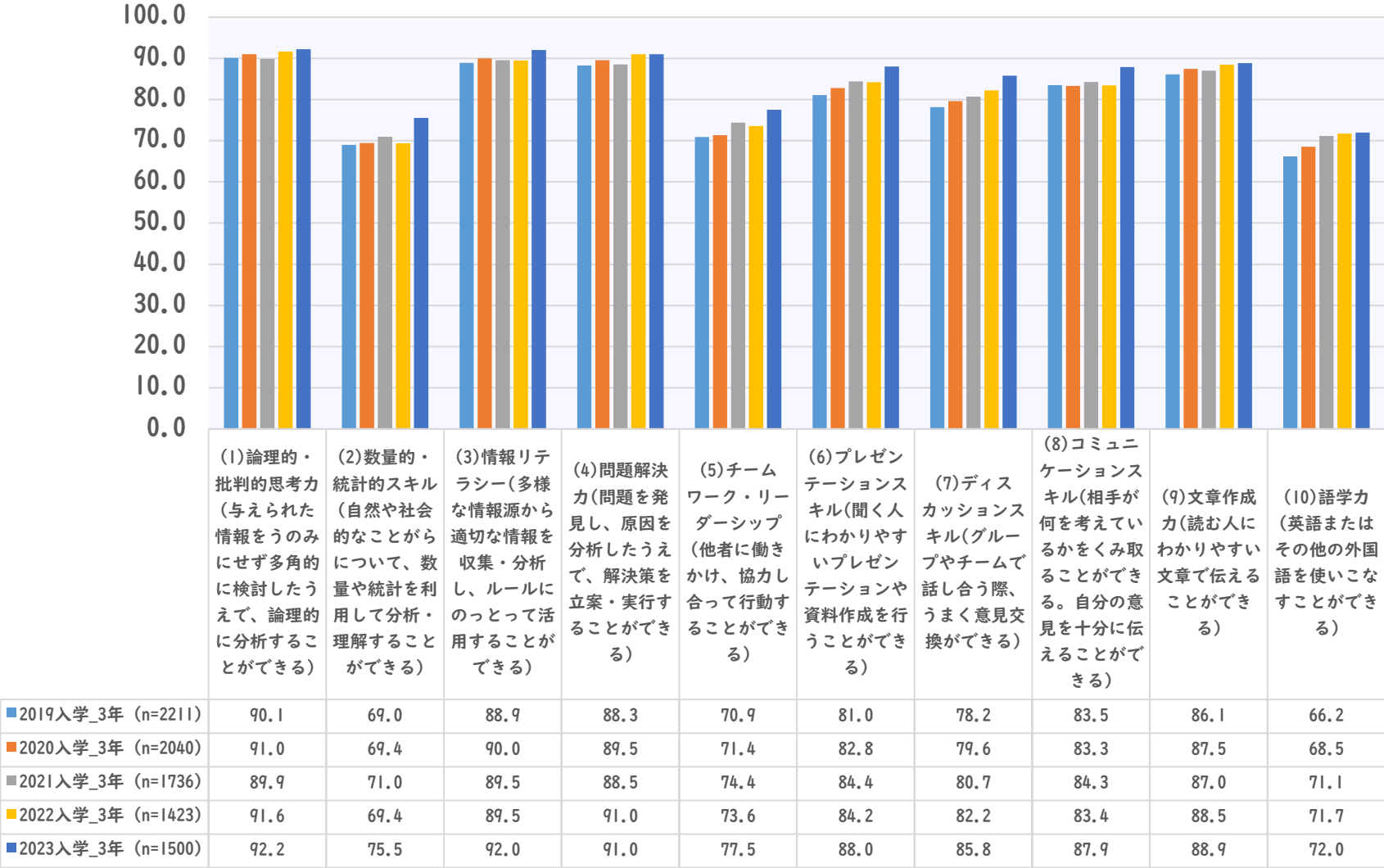


選択肢	1	2	3	4
【速報版】全受検者データ 入試偏差値60以上(2025年度3年生) ※2025年5月31日までにGPS-Academicを受検	40.8	45.9	10.5	2.8

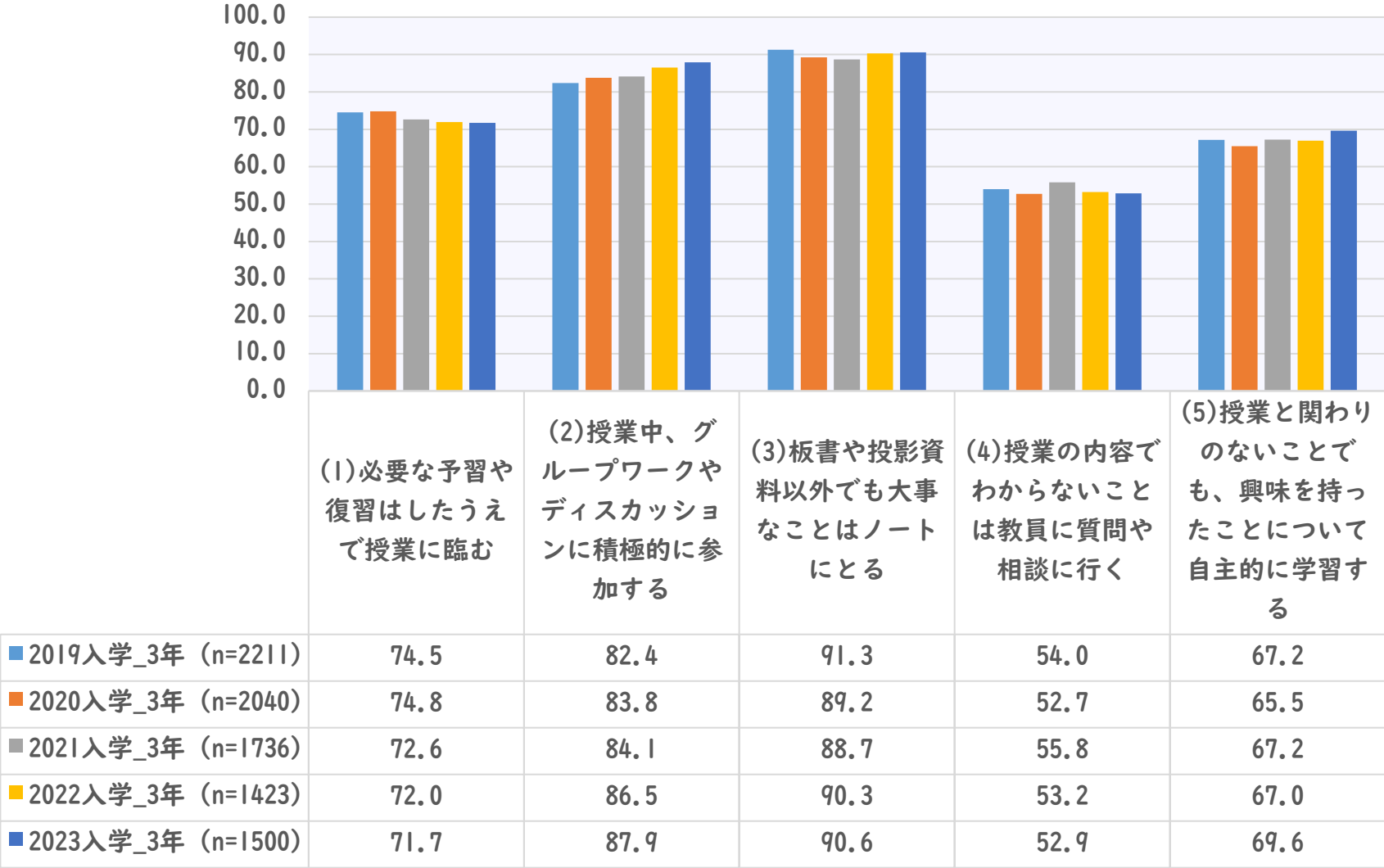
Q2_T_学びや普段の取り組み：肯定回答率（％） 全学／全学計



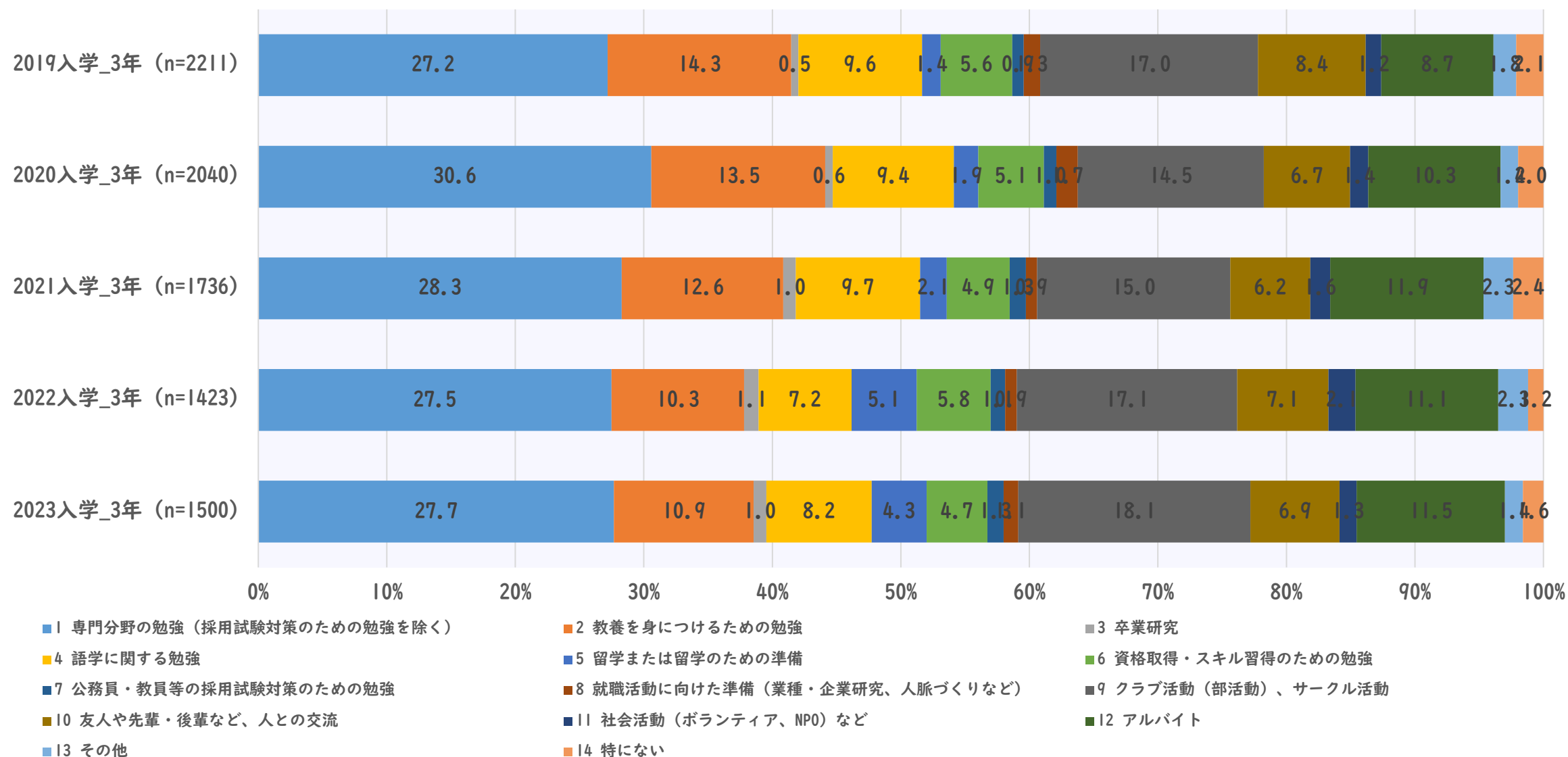
Q11_T_授業の役立ち度：肯定回答率（%） 全学／全学計



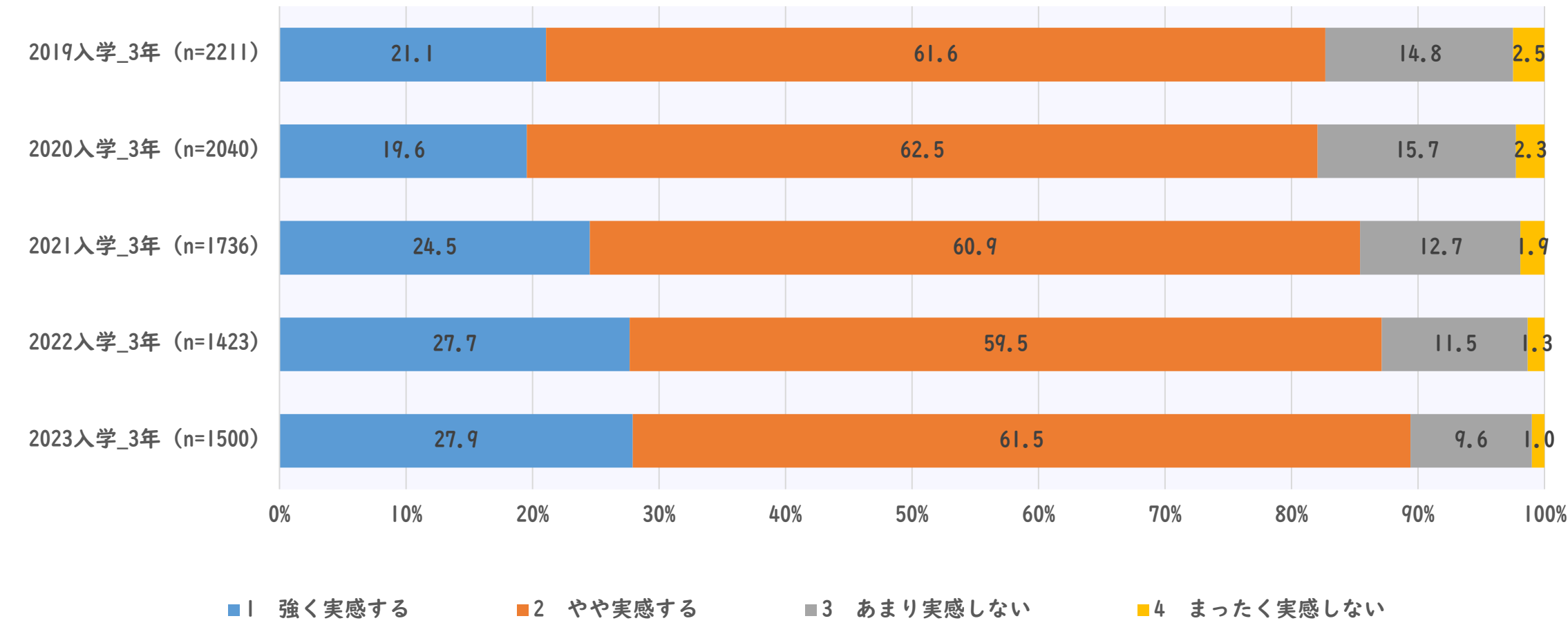
Q16_T_学習への取り組み状況：肯定回答率（%） 全学／全学計



Q13-1_大学生活の中で力を入れたこと（1位）（選択率%） 全学／全学計



Q7_成長をした実感（選択率%） 全学／全学計

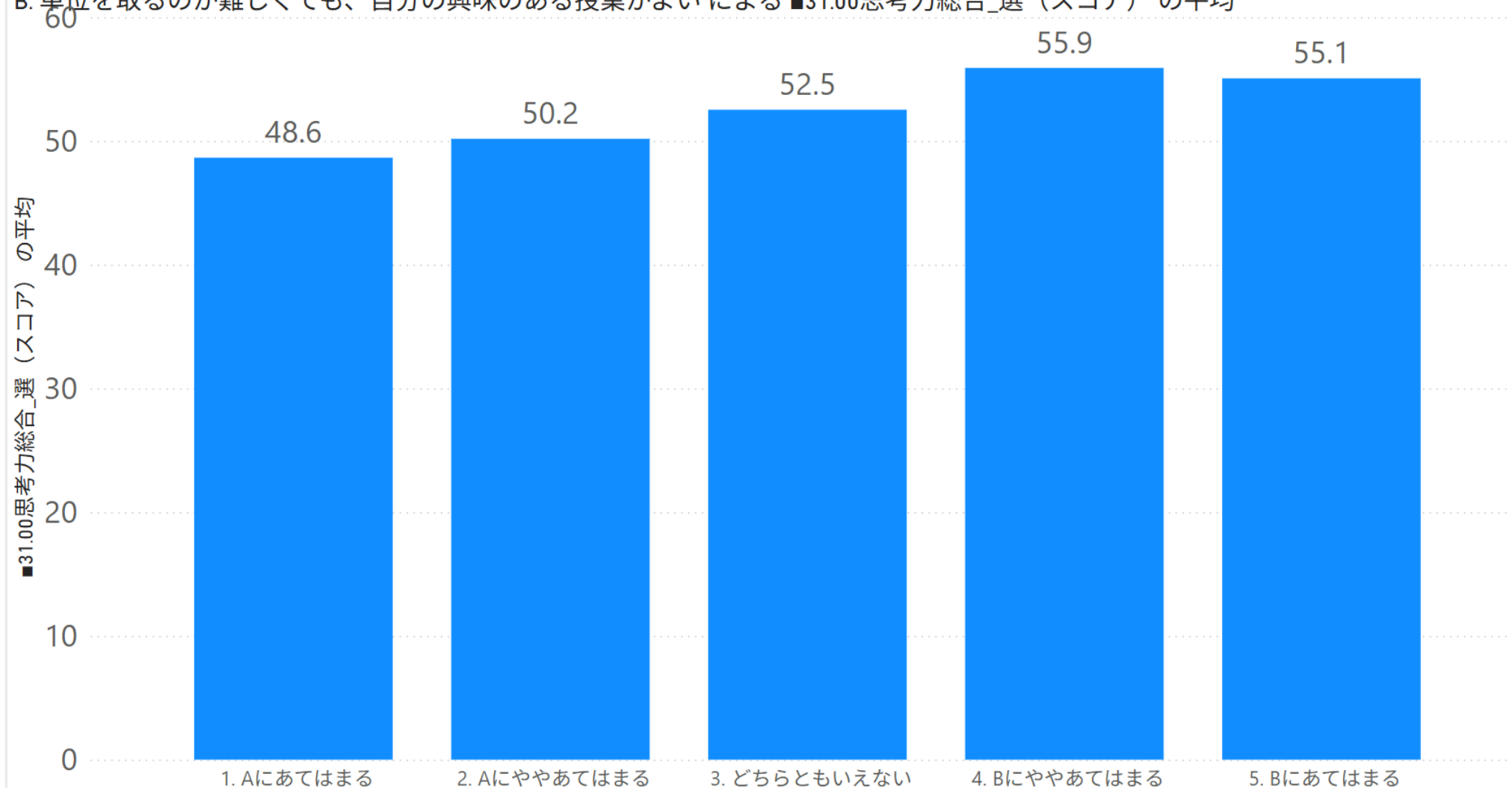


選択肢	1	2	3	4
【速報版】全受検者データ 入試偏差値60以上(2025年度3年生) ※2025年5月31日までにGPS-Academicを受検	29.1	56.7	12.5	1.7

■Q12_1 あなたが現在受けている授業やカリキュラムについてお聞きします。

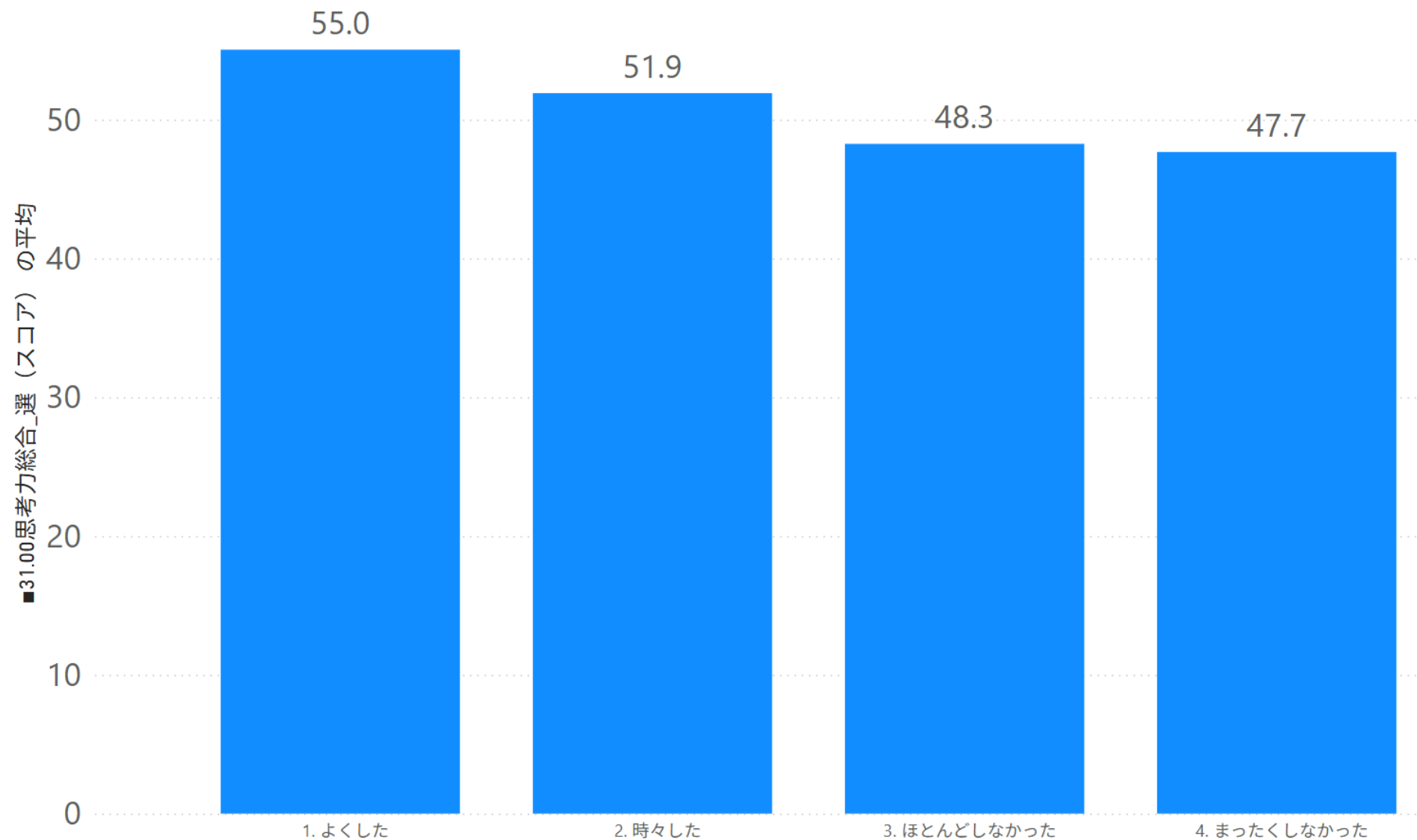
次の各項目について、あなたの考えに最も近いものを選んでください。：A. あまり興味がなくても、単位を楽に取れる授業がよい ⇔

B. 単位を取るのが難しくても、自分の興味のある授業がよい による ■31.00思考力総合_選（スコア）の平均



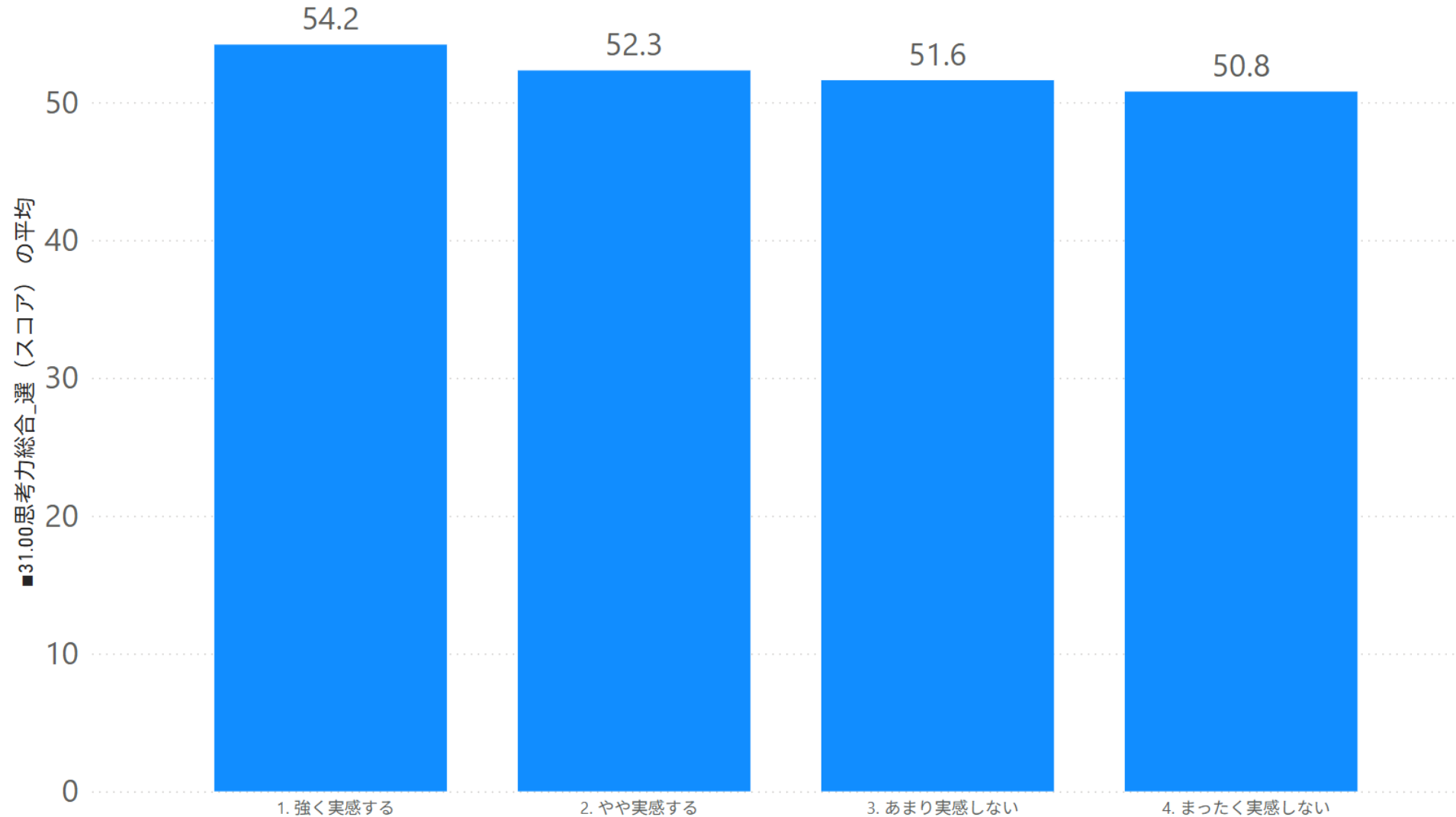
Q16_2 あなたの学習への取り組み状況について、次の各項目にあてはまるものを選んでください。：(2)

授業中、グループワークやディスカッションに積極的に参加する による ■31.00思考力総合_選（スコア）の平均

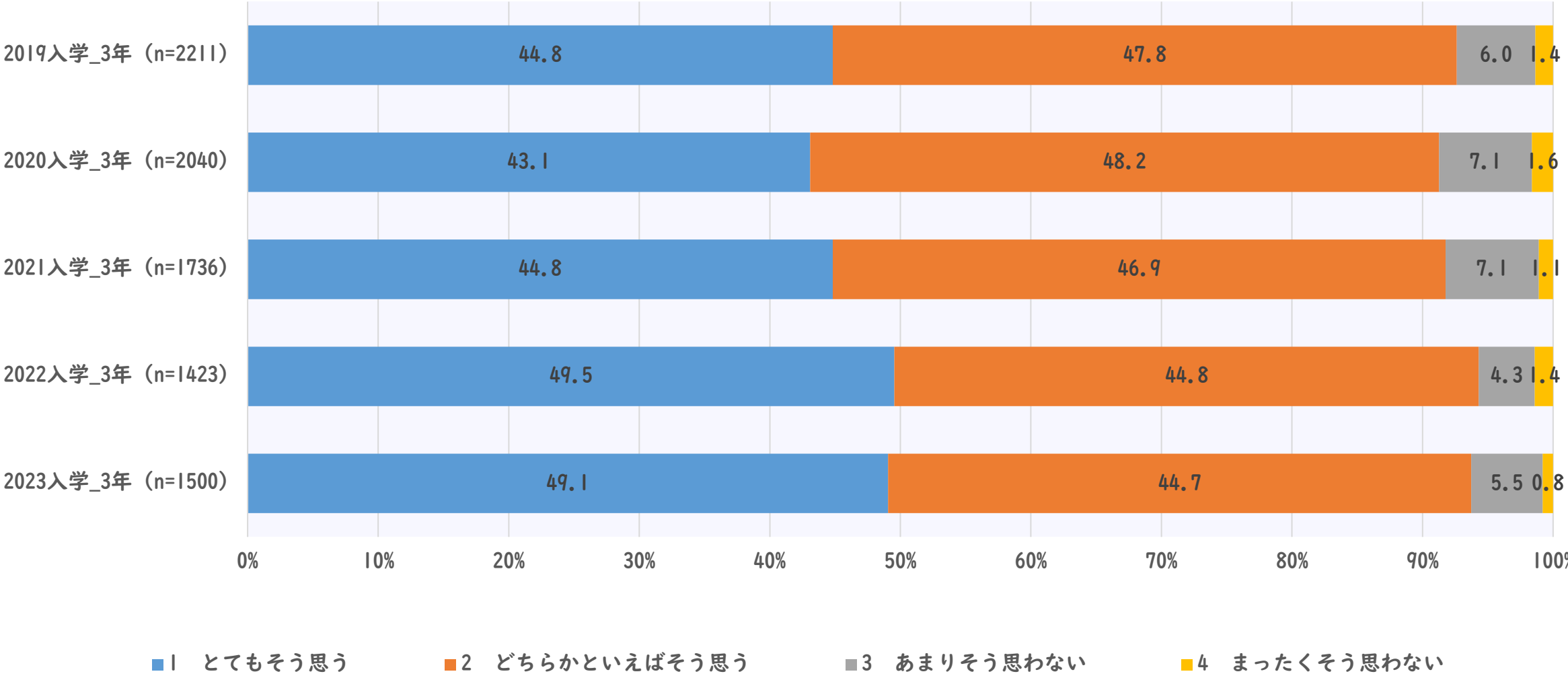


Q7 あなたは、本学で何らかの成長をした実感がありますか。あなたの気持ちにあてはまるものを選んでください。 による

■31.00思考力総合_選（スコア）の平均



Q20_大学満足度（選択率%） 全学／全学計



入試区分	人数	3年生	2年生	1年生	1→3 差分	2→3 差分	1→2 差分
一般選抜	428	53.8	50.0	50.9	2.9	3.8	-0.9
共通テスト利用入試	56	57.2	53.2	55.5	1.7	4.0	-2.3
学校推薦型選抜_指定校推薦入試	292	51.6	46.6	47.9	3.7	5.0	-1.3
学校推薦型選抜_付属・系列校推薦入試	83	55.0	50.0	50.5	4.5	5.0	-0.5
総合型選抜	12	44.8	35.7	42.7	2.1	9.1	-7.0
全学／平均	889	53.2	48.8	49.8	3.4	4.4	-1.0

ベンチマーク	3年	2年	1年
全受検者データ 入試偏差値60以上 (2025年度3年生・2024年度2年生・2023年度1年生)	52.4	47.0	48.0

※連続抽出データ

※N数＝10名以下の入試区分学生は除外して集計

入試区分	人数	3年生	2年生	1年生	1→3 差分	2→3 差分	1→2 差分
一般選抜	428	49.3	47.0	47.2	2.1	2.3	-0.2
共通テスト利用入試	56	50.1	49.1	49.1	1.0	1.0	0
学校推薦型選抜_指定校推薦入試	292	50.1	48.1	47.9	2.2	2.0	0.2
学校推薦型選抜_付属・系列校推薦入試	83	47.8	45.8	45.6	2.2	2.0	0.2
総合型選抜	12	50.4	47.4	53.9	-3.5	3.0	-6.5
全学／平均	889	49.5	47.5	48.0	1.5	2.0	-0.5

ベンチマーク	3年	2年	1年
全受検者データ 入試偏差値60以上 (2025年度3年生・2024年度2年生・2023年度1年生)	49.1	48.6	48.6

※連続抽出データ
※N数＝10名以下の入試区分学生は除外して集計

入試区分	人数	3年生	2年生	1年生	1→3 差分	2→3 差分	1→2 差分
一般選抜	428	48.1	47.1	48.8	-0.7	1.0	-1.7
共通テスト利用入試	56	48.8	47.7	48.7	0.1	1.1	-0.1
学校推薦型選抜_指定校推薦入試	292	48.7	47.8	50.8	-2.1	0.9	-3.0
学校推薦型選抜_付属・系列校推薦入試	83	48.2	46.3	47.5	0.7	1.9	-1.2
総合型選抜	12	50.4	46.5	51.5	-1.1	3.9	-5.0
全学／平均	889	48.4	47.3	49.3	-0.9	1.1	-2.0

ベンチマーク	3年	2年	1年
全受検者データ 入試偏差値60以上 (2025年度3年生・2024年度2年生・2023年度1年生)	49.2	48.1	50.1

※連続抽出データ
※N数＝10名以下の入試区分学生は除外して集計

2024年度 4年生

■意識調査（Webアンケート）

大学4年生 確認観点

- ・ 大学4年間での「成長度合い（自己評価）」、「成長度（客観評価）」を確認する
- ・ 学びの機会点から必要なプロセスを確認する

サマリー

【意識調査】

- ① 普段の授業を通じて、「**学業・学問への意欲を持つことができた**」と回答する学生（41.0%）が増えている
- ② ディプロマポリシー全ての観点で多くの学生が**大学生活での成長**を感じている
- ③ 多くの学生が**大学教育への満足度が高い**

【GPS-Academic】

- ① 思考力、リーダーシップ、コラボレーションいずれも**1年生から4年生で伸びている**
- ② 思考力は同偏差値帯の学生と比べて高い

4年生の意識調査結果報告の観点と目的

ディプロマポリシーの身についた度合い（自己評価）の高低を確認し
合わせて学びの機会点の傾向から、DP達成に必要なプロセスを確認する

〔意識調査〕

ディプロマポリシーの成長実感

本学での学びを通した成長実感についてお伺い
します。「思考力・判断力・表現力」は
どの程度身についたと感じますか。
当てはまる番号を1つ選んでください。



〔意識調査〕

設問例

学業・学問への意欲 【時期】

学習習慣・学習方略（施設利用/自主学習など）

青山学院大学 ディプロマポリシー	
①	十分な知識・技能
②	それらを基盤にして <u>答えが一つに定まらない問題に自ら解を見いだしていく思考力・判断力・表現力等の能力</u>
③	これらの基になる <u>主体性を</u> <u>持って多様な人々と協働して</u> <u>学ぶ意欲・関心・態度</u>

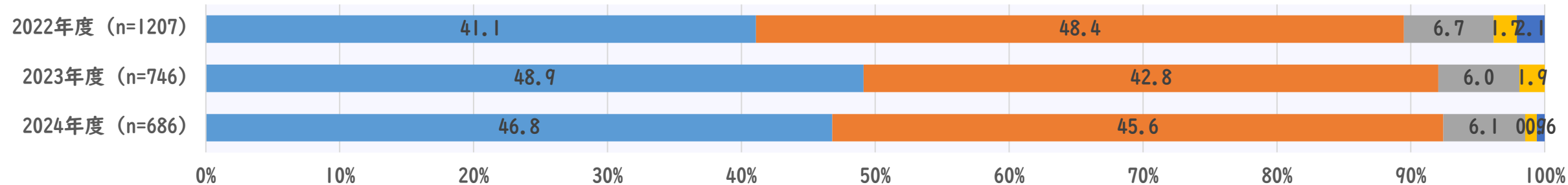


Q. 本学での学びを通じた成長実感についてお伺いします。

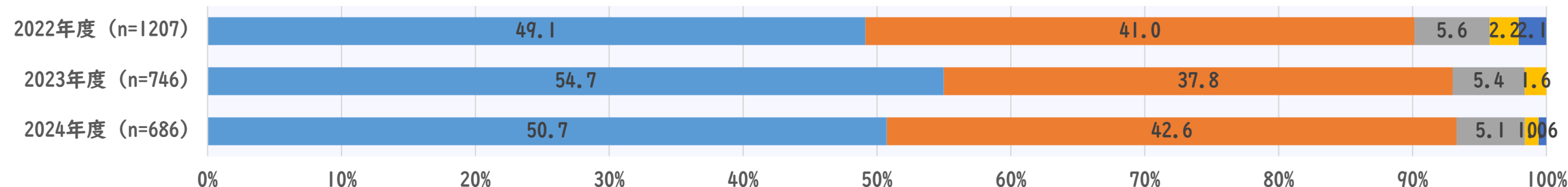
- ・「知識・技能」
- ・「思考力・判断力・表現力」
- ・「主体性・多様性・協調性」

はどの程度身についたと感じますか。
当てはまる番号を1つ選んでください。

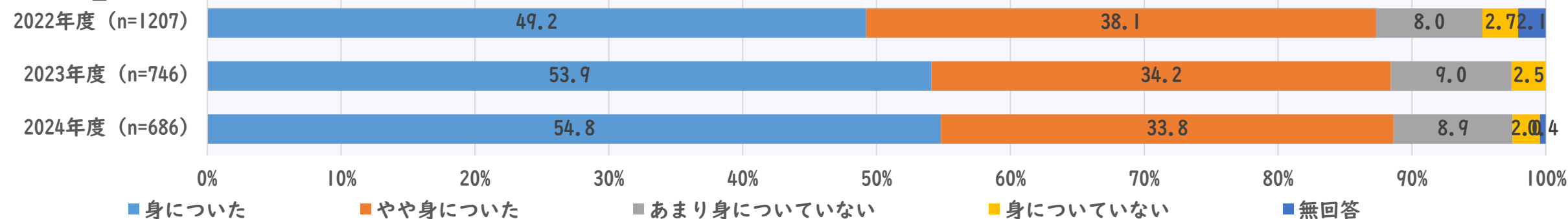
問1-1_成長実感／知識・技能（選択率%） 全学／全学計



問1-2_成長実感／思考力・判断力・表現力（選択率%） 全学／全学計



問1-3_成長実感／主体性・多様性・協調性（選択率%） 全学／全学計



問1-1_成長実感／知識・技能（選択率%） 全学／全学計

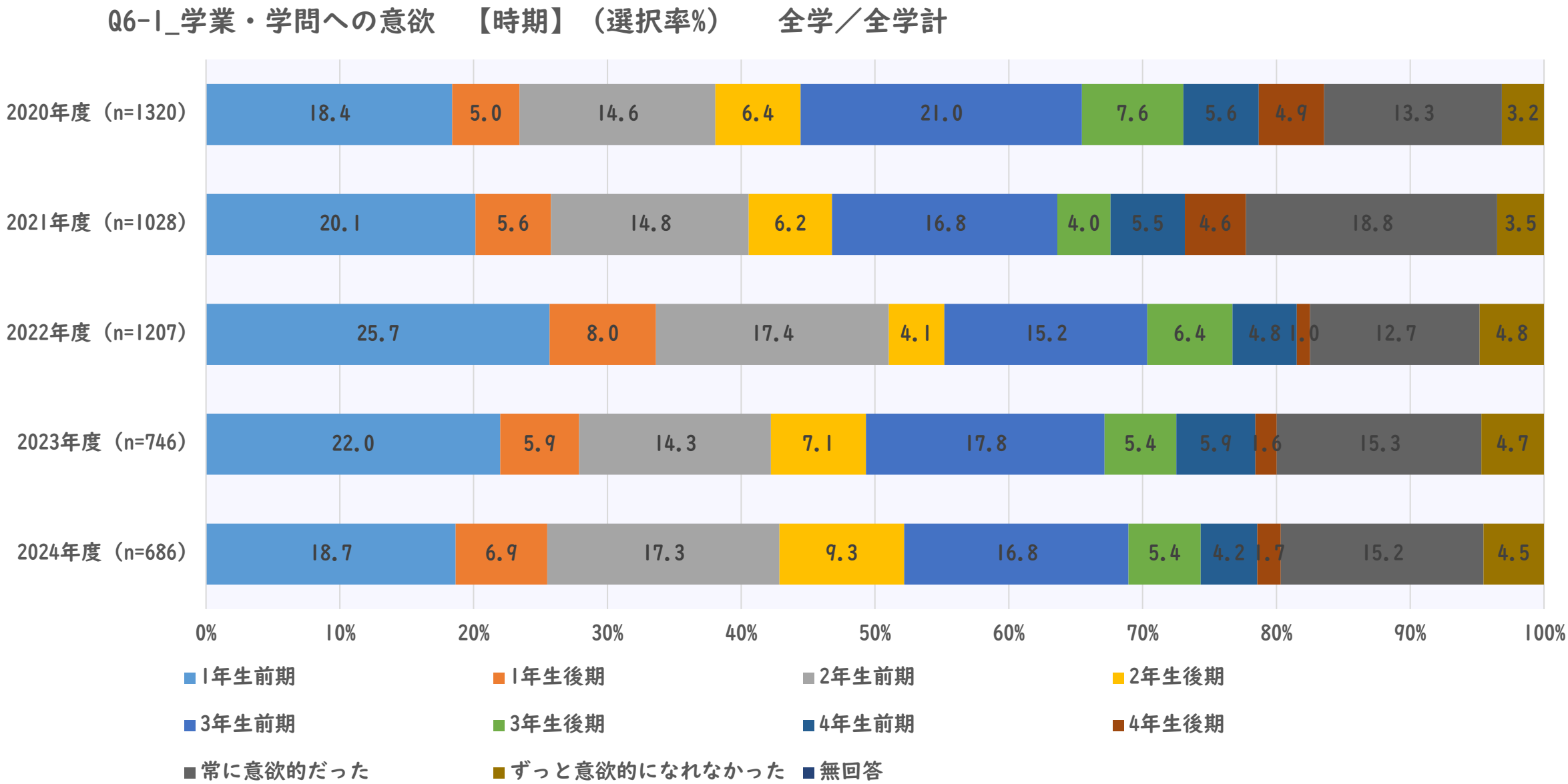
- 1位 成長を実感できる科目が多い
- 2位 カリキュラムの体系が明示されている
- 3位 専門教育（ゼミ・研究室を除く）に力を入れた
授業の予習・復習に力を入れた
興味関心のある科目が多い

問1-2_成長実感／思考力・判断力・表現力（選択率%） 全学／全学計

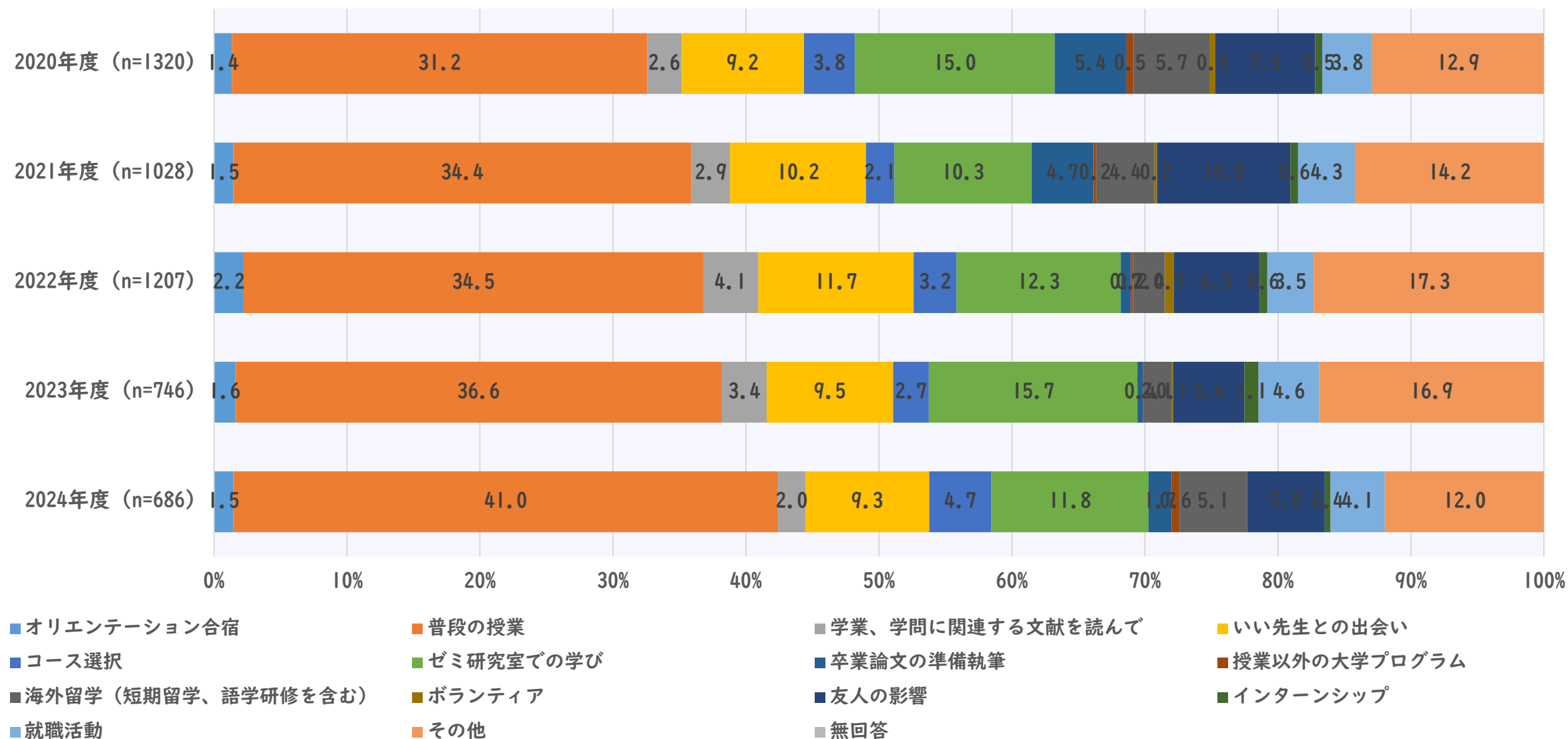
- 1位 成長を実感できる科目が多い
- 2位 大学を、高校の後輩や知人に勧めたい
- 3位 履修の組み立て方に対する情報が十分に提供されている
- 4位 専門教育（ゼミ・研究室を除く）に力を入れた
課題・レポート（グループワーク）に力を入れた

問1-3_成長実感／主体性・多様性・協調性（選択率%） 全学／全学計

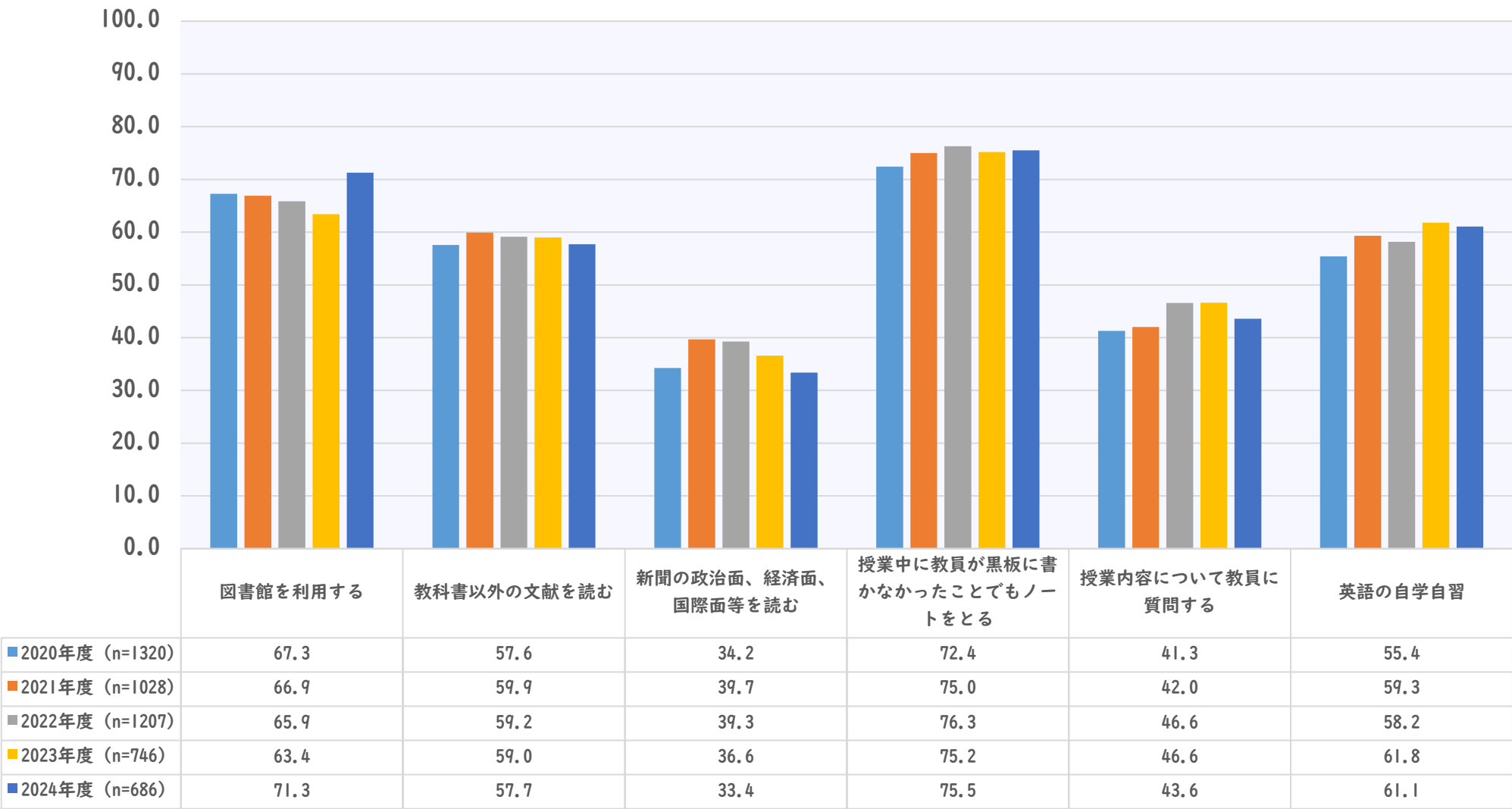
- 1位 課題・レポート（グループワーク）に力を入れた
- 2位 教員との交流をよくした
- 3位 専門教育（ゼミ・研究室を除く）に力を入れた



Q6-2_学業・学問への意欲 【契機】（選択率%） 全学／全学計

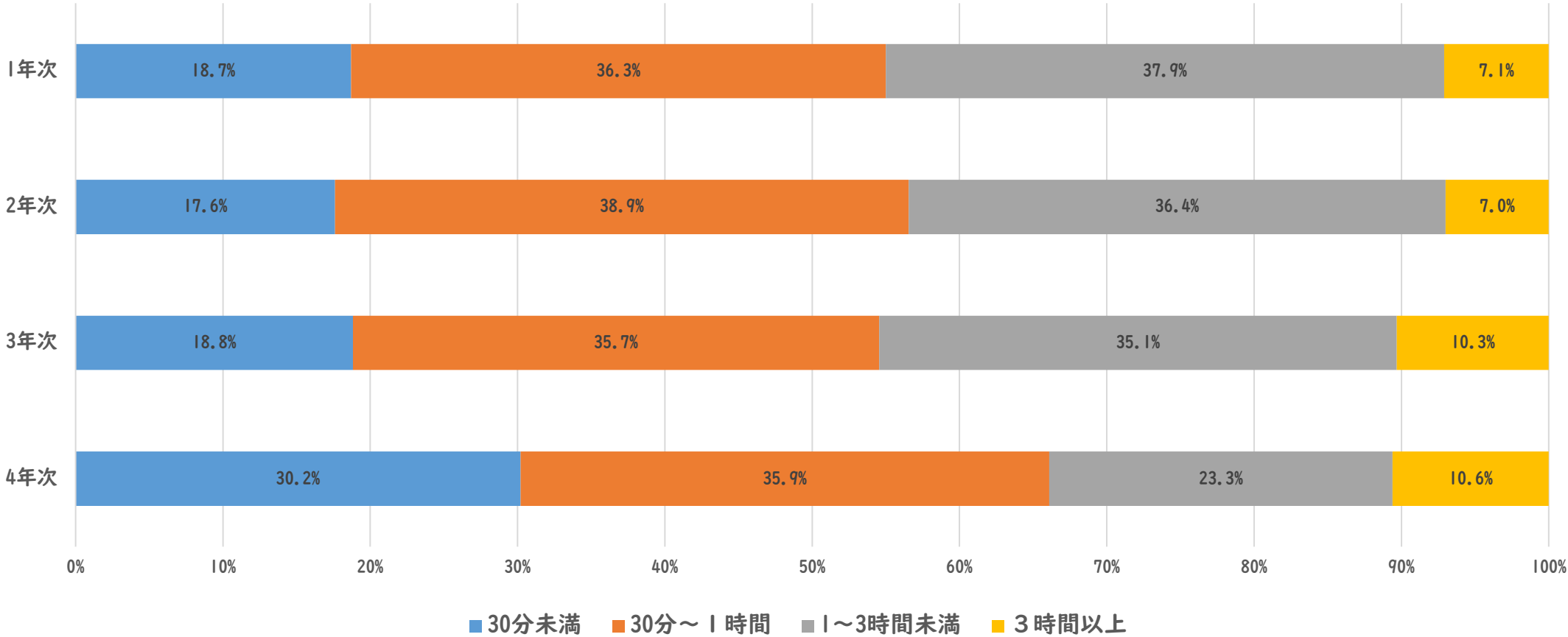


Q8_学習習慣 - 肯定回答率（選択肢1&2の選択率）（選択率%） 全学／全学計



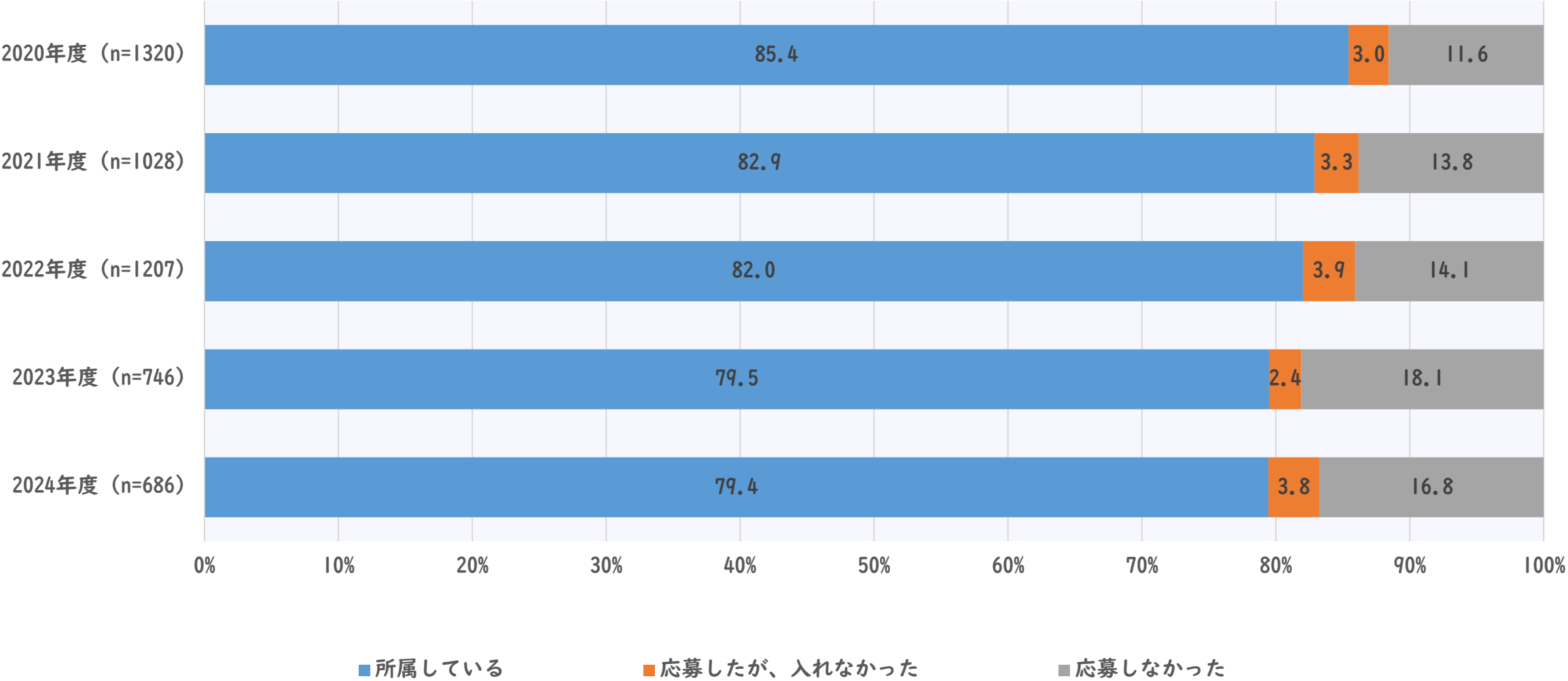
教室の授業以外で、1日あたりどの程度自習を行いましたか。
それぞれについて、当てはまる番号を1～4のうちから1つ選んでください。
(予習・復習・レポート・発表資料作成・図書館やインターネットでの情報収集等を含みます)

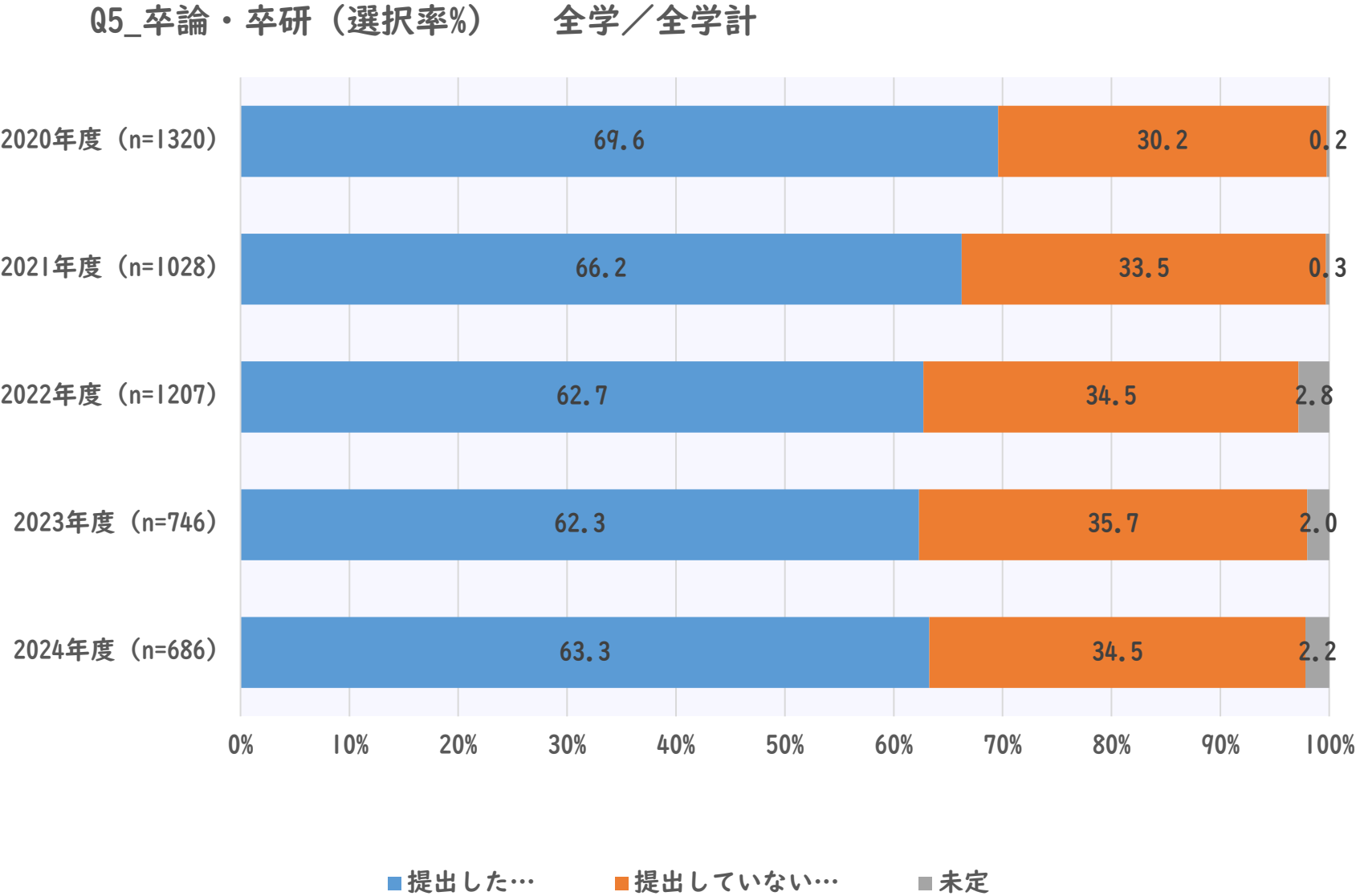
※ 4年次 卒業研究に関する時間は除く



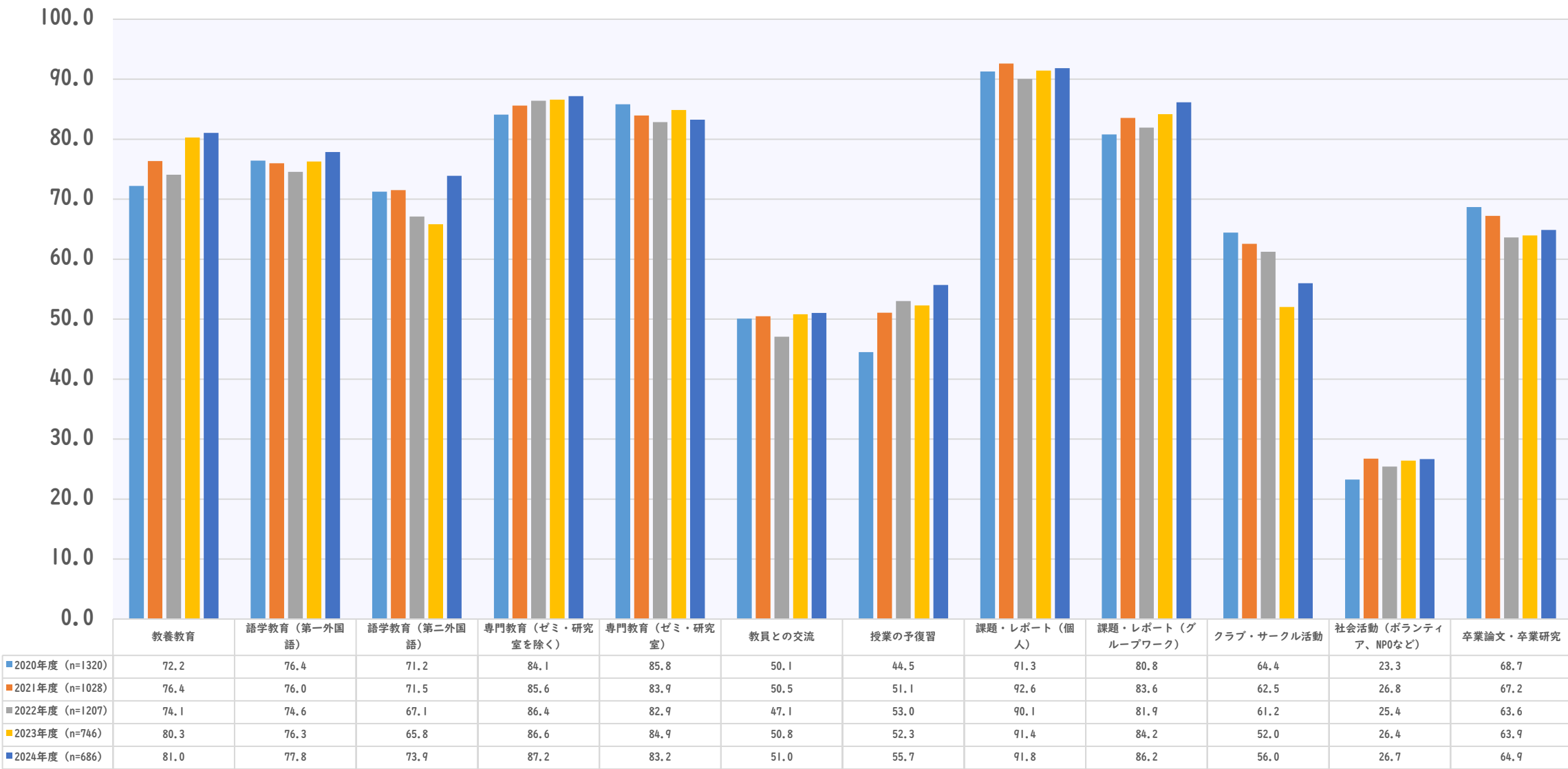
※n=686
※アンケートシステムからダウンロードしたローデータを使用しているため、重複回答者を含みます

Q4_ゼミ・研究室（選択率%） 全学／全学計

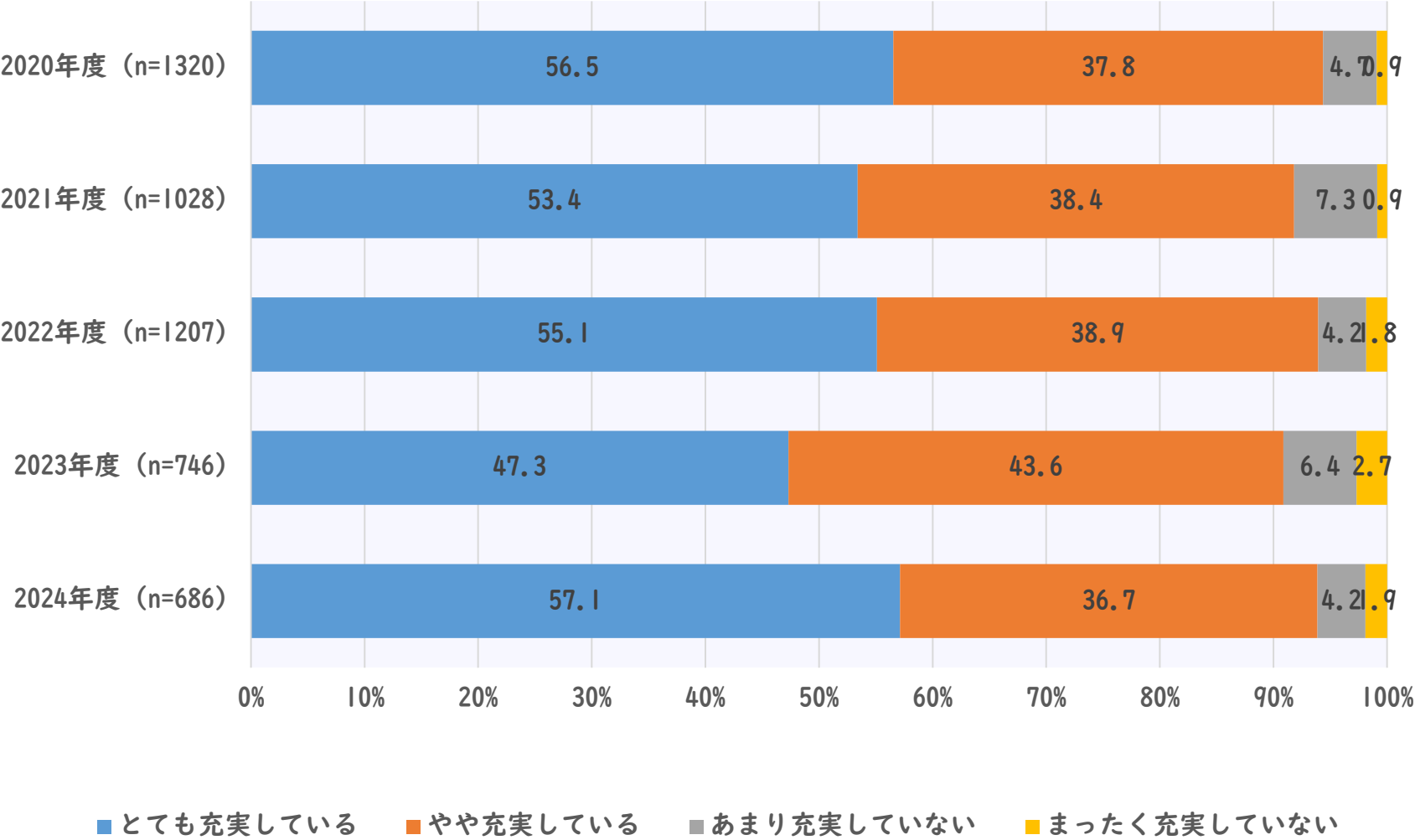




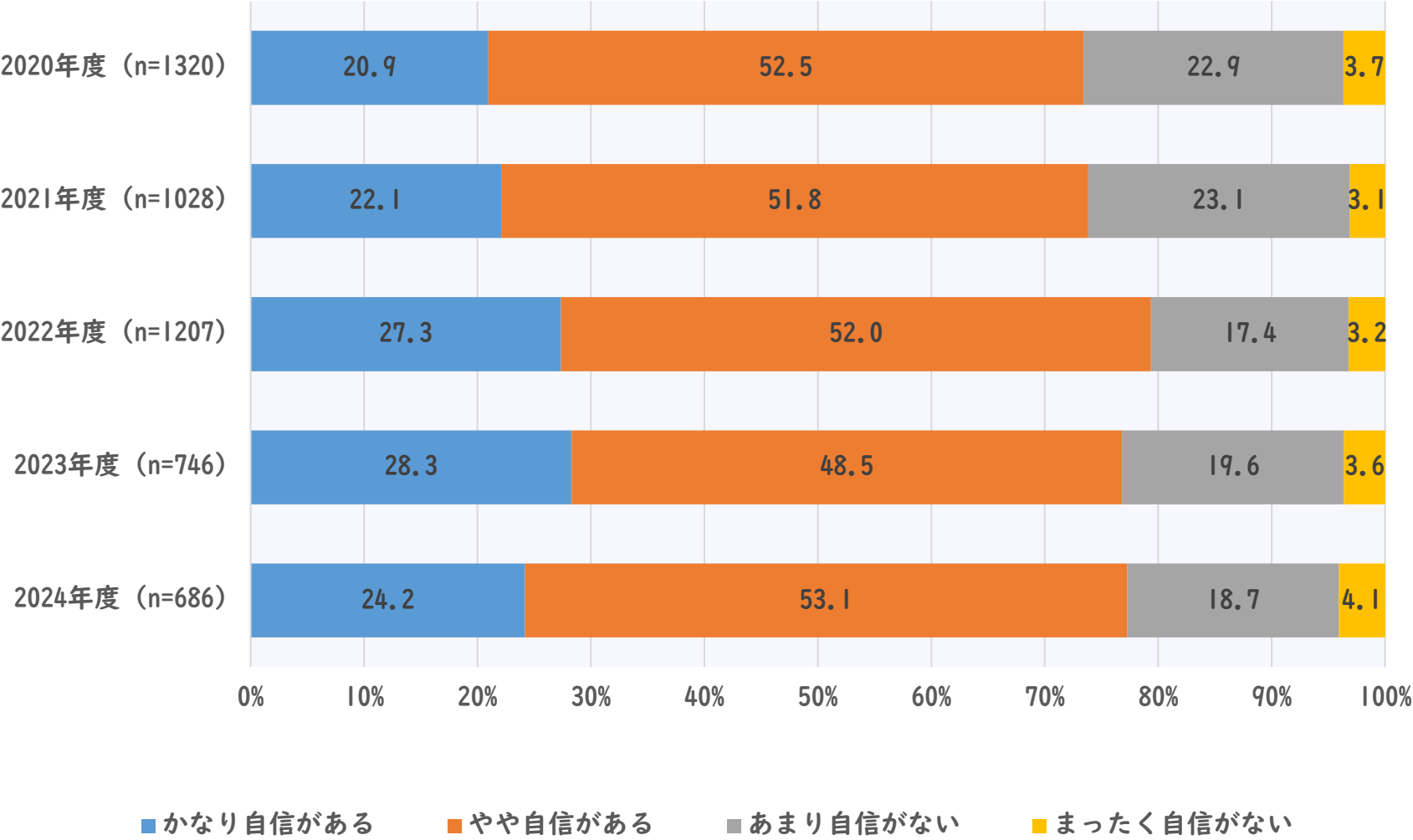
Q7_力の入れ具合 - 肯定回答率（選択肢1&2の選択率）（選択率%） 全学／全学計



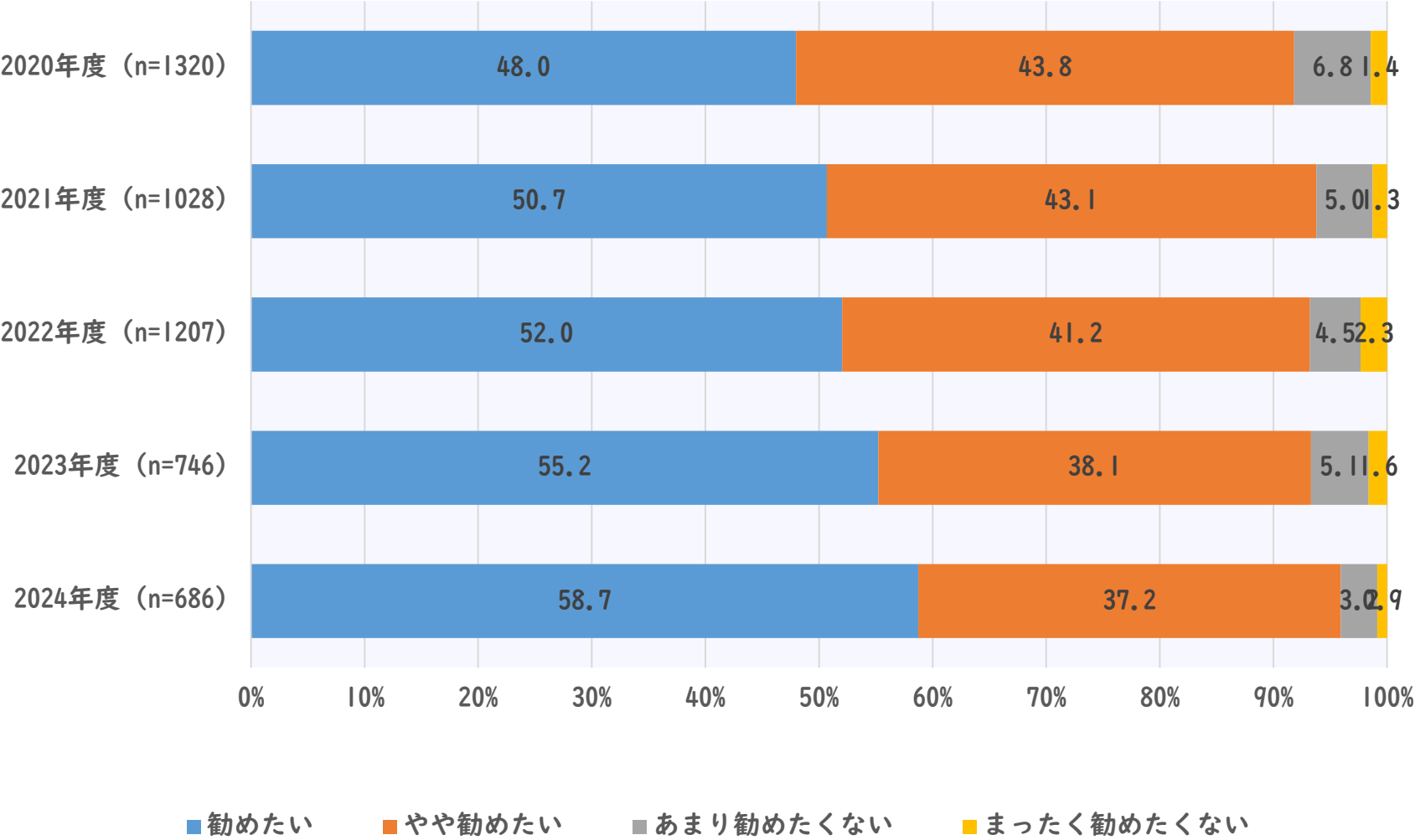
Q12_学生生活の充実度（選択率%） 全学／全学計



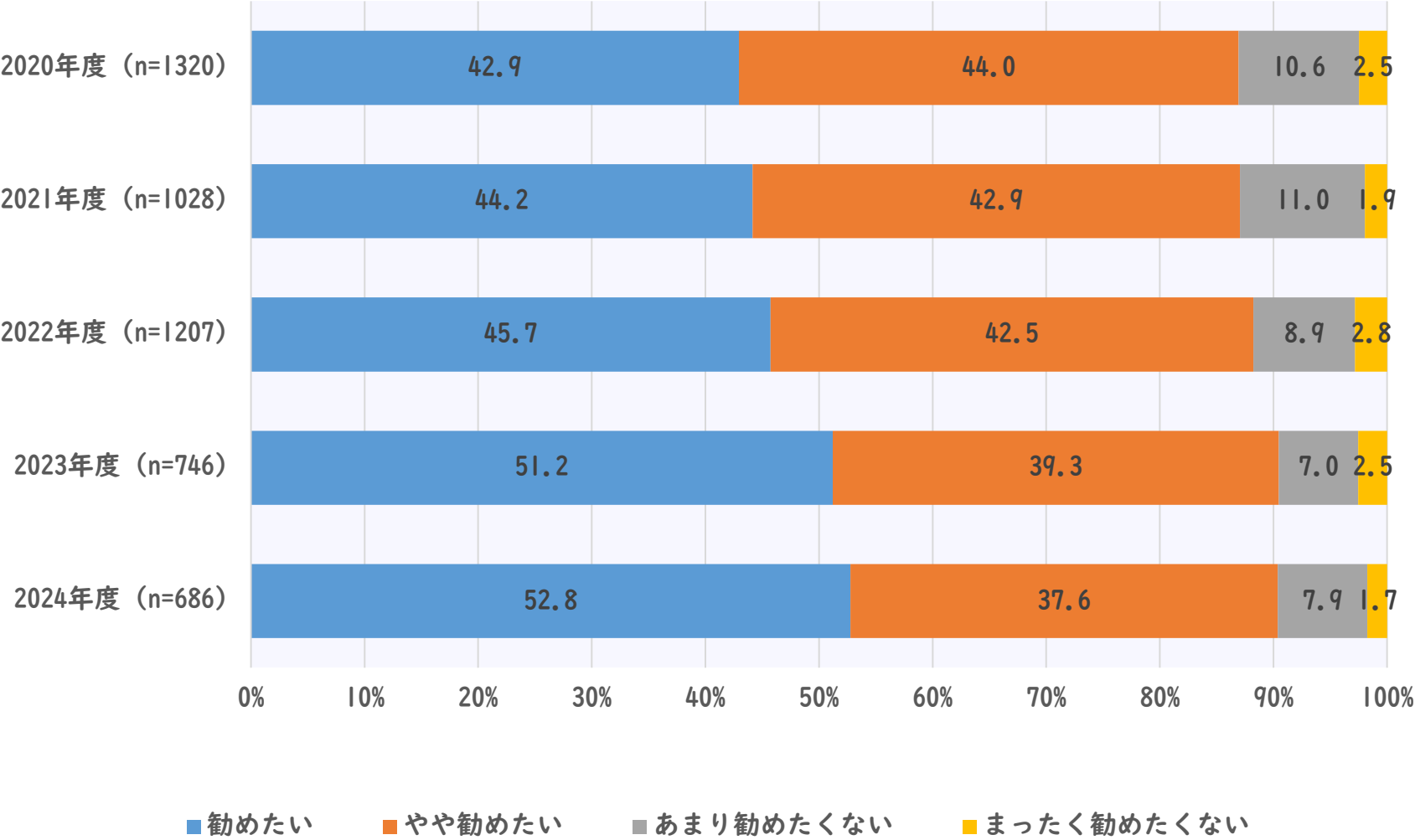
Q13_社会で活躍できる自信（選択率%） 全学／全学計



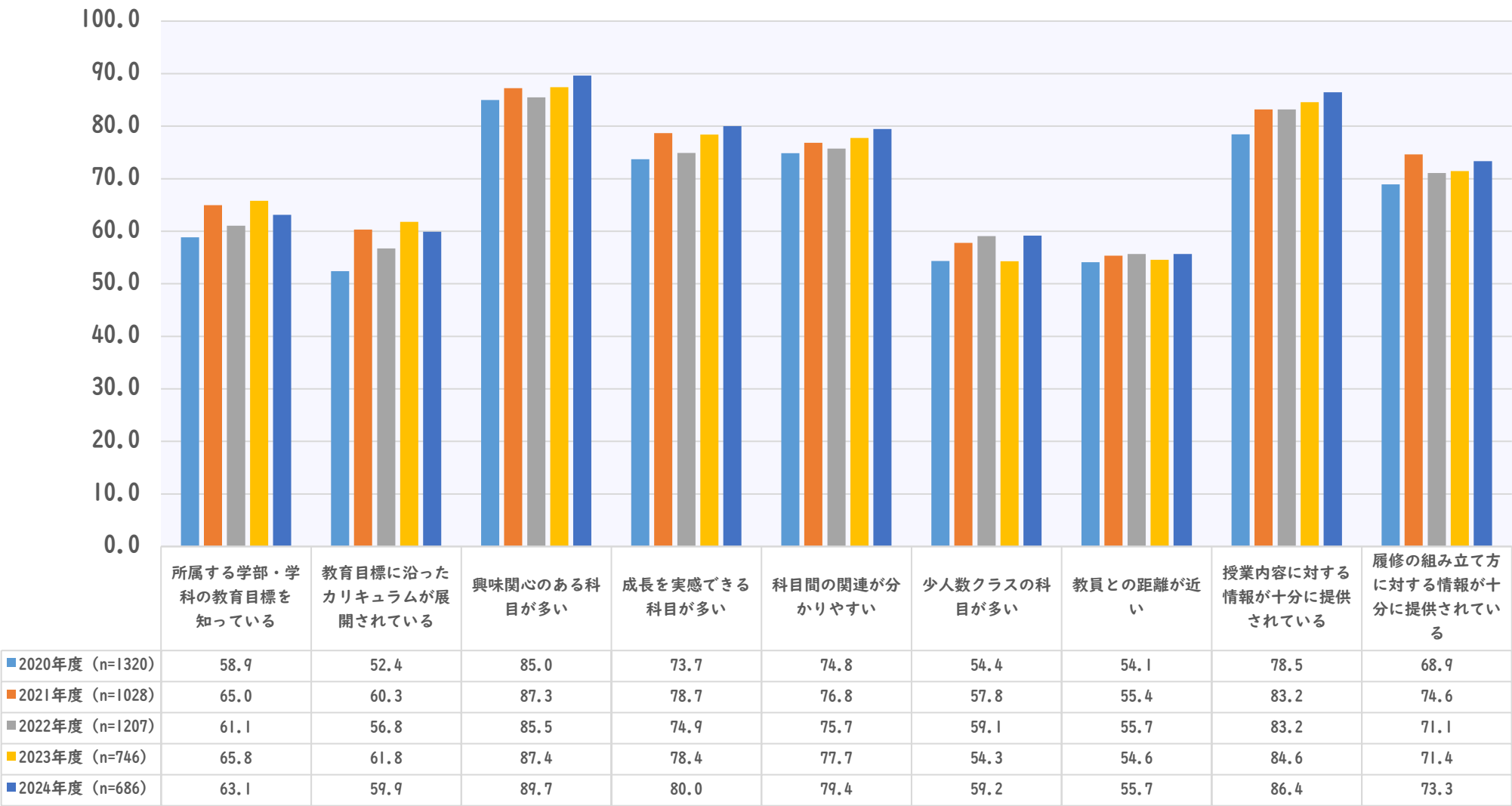
Q14-1_大学お勧め度（選択率%） 全学／全学計



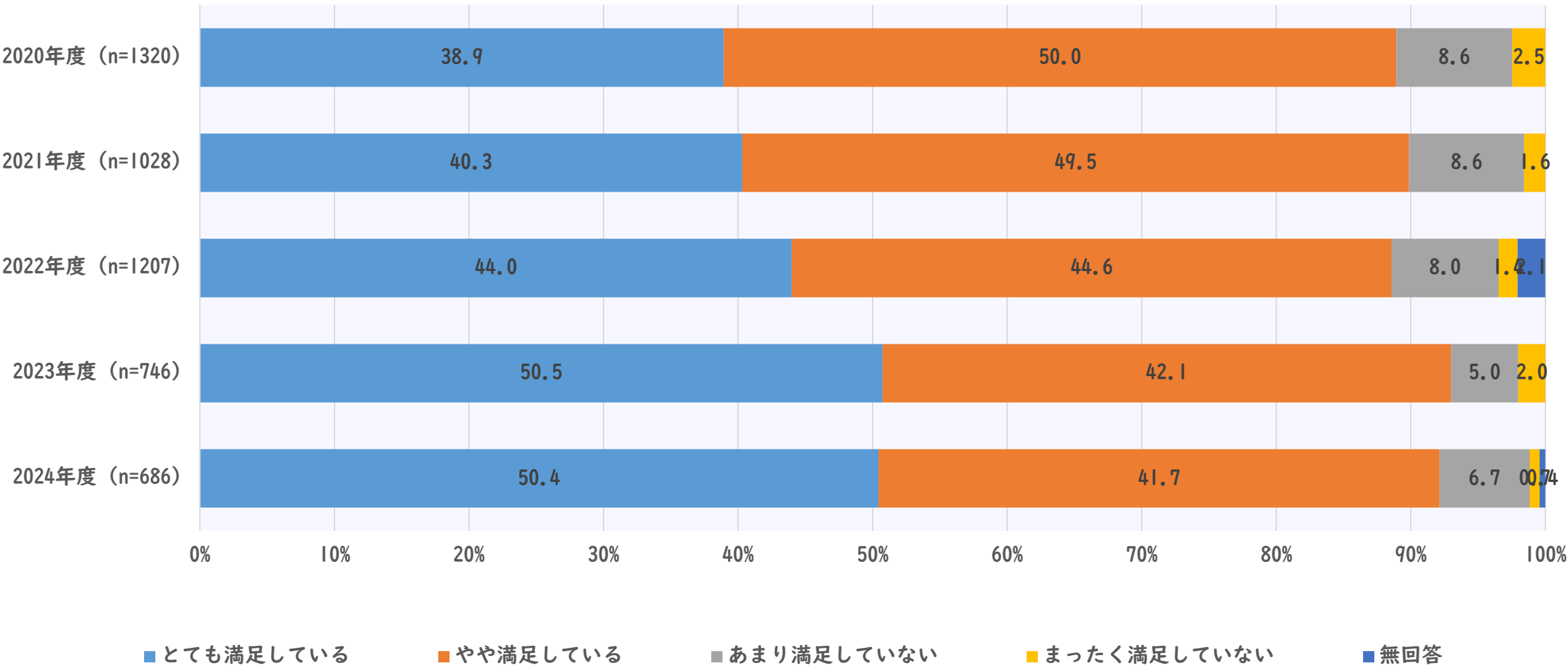
Q14-2_学部学科お勧め度（選択率%） 全学／全学計



Q15_学部・学科カリキュラムの振り返り（肯定回答率）（選択率%） 全学／全学計



問2_大学教育への総合満足度（選択率%） 全学／全学計



2025年度 4年生

■学修成果 (GPS-Academic)

青山学院大学のディプロマポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

本学を卒業する人材は、教養教育である「青山スタンダード」および学部・学科ごとの専門教育を学修し、正課外活動を通じて、以下の能力等を有している。

・十分な知識・技能

・それらを基盤にして答えが一つに定まらない問題に自ら解を見いだしていく思考力・判断力・表現力等の能力

・これらの基になる主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ意欲・関心・態度

<https://www.aoyama.ac.jp/outline/information/education/purpose.html>

		GPS-Academic測定項目														
	ディプロマポリシー ●：対照案	思考力（直接評価）				姿勢・態度（直接評価）										
		思考力 総合	批判的思考力	協働的思考力	創造的思考力	レジリエンス				リーダーシップ				コラボレーション		
			情報を整理し、 根拠や論理を 吟味する	他者との共通点・ 違いを理解する	情報を関連づける	レジリエン ス (精神的な タフさ)	感情の制御 (ストレス 耐性)	立ち直り の早さ (回復 力)	状況に応じ 冷静に対応 する（自己 統制・柔軟 性）	リーダー シップ (物事に 向かう前 向きさ)	自ら先 頭に 立って 進める (自主 性・率 先性)	未知の ものに挑戦 する (チャレ ンジ精 神・開放 性)	粘り強く やり抜く (持続 力・誠実 性・勤勉 性)	コラボ レーショ ン (他者へ の働きか け)	相手の立 場に立 とうとする (共感 性)	他者と関わ ろうとする 積極性（外 向性・親和 性）
1	十分な知識・技能															
2	それらを基盤にして答え が一つに定まらない問題 に自ら解を見いだしてい く思考力・判断力・表現 力等の能力	●	●	●	●					●	●	●	●			
3	これらの基になる主体性 を持って多様な人々と協 働して学ぶ意欲・関心・ 態度			●						●	●	●	●	●	●	●

入試区分	受検者数	4年生	1年生	差分
一般選抜	178	57.5	51.6	5.9
共通テスト利用入試	29	55.3	55.5	-0.2
学校推薦型選抜_指定校推薦入試	169	55.1	47.6	7.5
学校推薦型選抜_付属・系列校推薦入試	42	54.8	49.6	5.2
全学／平均	434	56.0	49.9	6.1

ベンチマーク	4年	1年
全受検者データ 入試偏差値60以上 (2025年度4年生・2022年度1年生)	54.4	48.4

※連続抽出データ
※N数=10名以下の入試区分学生は除外して集計

入試区分	受検者数	4年次	1年次	差分
一般選抜	178	52.0	46.1	5.9
共通テスト利用入試	29	50.6	45.0	5.6
学校推薦型選抜_指定校推薦入試	169	54.1	48.6	5.5
学校推薦型選抜_付属・系列校推薦入試	42	57.3	49.1	8.2
全学／平均	434	53.3	47.5	5.8

ベンチマーク	4年	1年
全受検者データ 入試偏差値60以上 (2025年度4年生・2022年度1年生)	53.6	48.6

※連続抽出データ
※N数＝10名以下の入試区分学生は除外して集計

入試区分	受検者数	4年次	1年次	差分
一般選抜	178	50.3	47.5	2.8
共通テスト利用入試	29	50.1	46.2	3.9
学校推薦型選抜_指定校推薦入試	169	52.8	50.3	2.5
学校推薦型選抜_付属・系列校推薦入試	42	52.9	49.4	3.5
全学／平均	434	51.5	48.8	2.7

ベンチマーク	4年	1年
全受検者データ 入試偏差値60以上 (2025年度4年生・2022年度1年生)	51.8	50.4

※連続抽出データ
※N数＝10名以下の入試区分学生は除外して集計